

公共施設の将来のあり方を考える市民対話
〈三和地区〉

資料編



<サービス圏域>

- 市域全体
市域全体の市民を対象としている施設です。

- 複数地区
「市域全体」と「地区」の中間で、公共交通を利用してアクセス可能な複数地区の市民が主に利用する施設や道路状況を勘案したアクセス可能な複数地区に行政サービスを提供するための施設です。

- 地区
身近なところで普段の生活に必要な行政サービスを提供することができる場所及び住民に最も身近な範囲でサービスを提供することができる場所で、地区の市民が主に利用する施設です。

- 地区（特定地域）
地理的な条件などから民間での行政サービスが及んでいない特定の地区に配置する施設です。

三和少年交流センター	
施設について	元宮公園内にある研修宿泊施設です。

現在の使い方		
施設の部屋	大研修室	会議やスポーツ大会の本部及び休憩所、スポーツの合宿等で利用されています。
	小研修室	
	和室	

開所時間	終日 (休所日：年末年始)
床面積	457㎡
建築年月	1993年(平成5年)2月
経過年数	26年
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
入口スロープ	
多目的トイレ	×
エレベーター	×
駐車場	-
H29年間利用者数	2,685人
H29年間コスト	7,934,139円

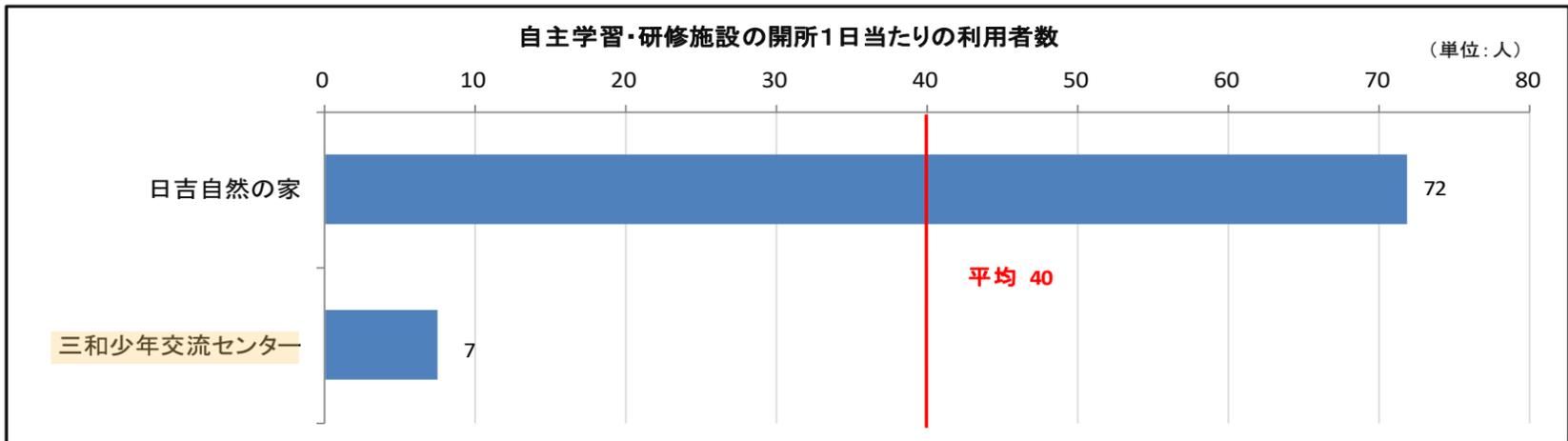


気になることをメモしましょう

良い点	
気になる点	

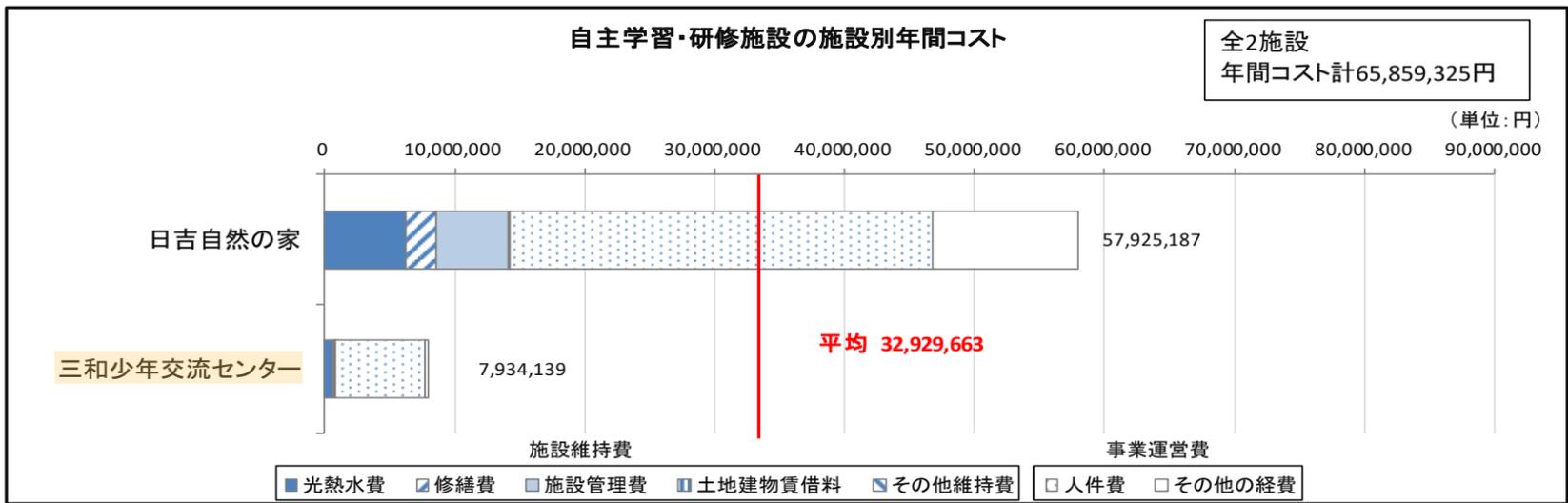
(1) 利用状況

①開所1日当たりの利用者数 (H29)

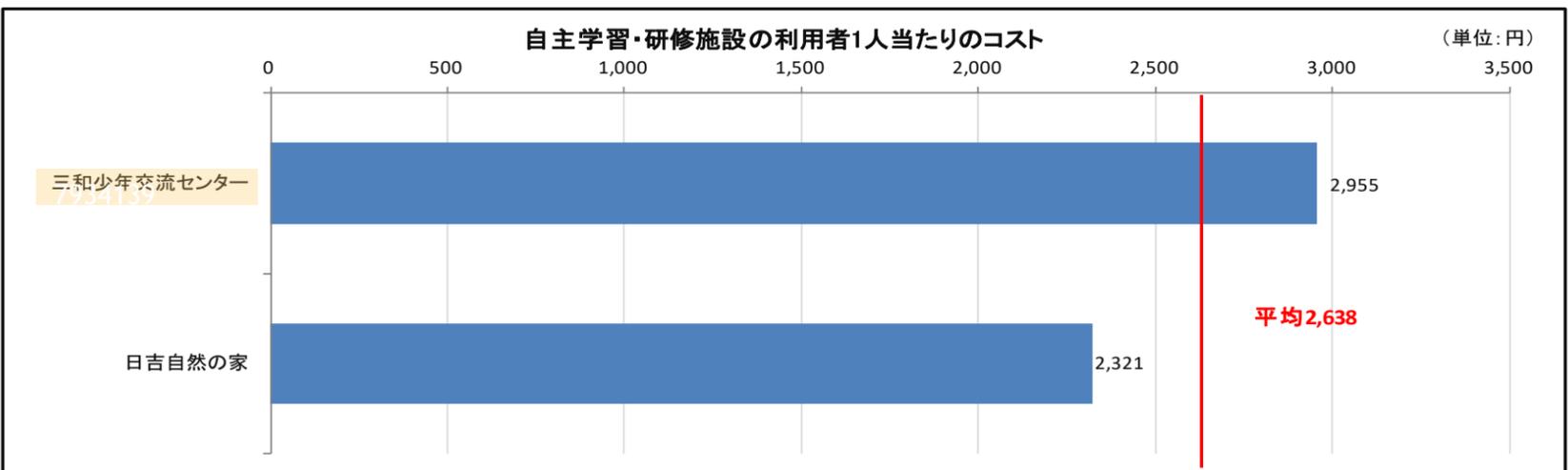


(2) コスト状況

①施設別の年間コスト (H29)



②利用者1人当たりのコスト (H29)



住家復元館	
施設について	寄贈、収集された資料等の保管をしています。
開館時間	9:00~17:00 (休館日:月曜日、祝日、 8月13日~16日、年末年始)
床面積	29㎡
建築年月	1983年(昭和58年)4月
経過年数	35年
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
入ロスロープ	×
多目的トイレ	×
エレベーター	-
駐車場	-
H29年間コスト	1,170円

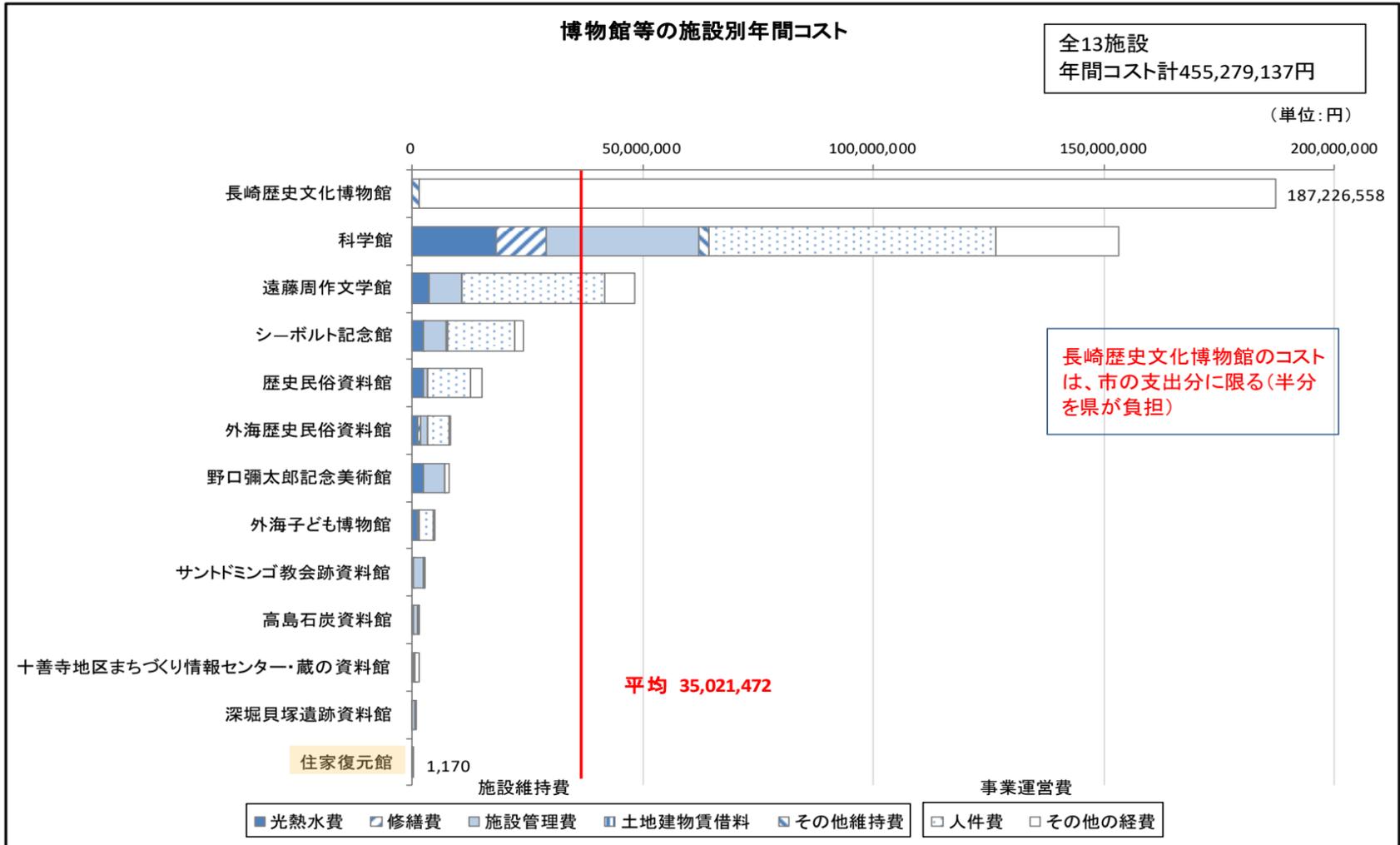


気になることを
メモしましょう

良い点	
気になる点	

(1) コスト状況

①施設別の年間コスト (H29)



三和体育館	
施設について	市民の体育・スポーツの振興を図ることにより、市民の健康で文化的な生活の向上に寄与することを目的に設置されています。



開館時間	9:00~21:00 (休館日:月曜日、8月13日~16日、12月29日~1月3日)
床面積	2,105㎡
建築年月	1982年(昭和57年)4月
経過年数	36年
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
入口スロープ	○
多目的トイレ	○
エレベーター	○
駐車場	30台
H29年間利用者数	72,535人
H29年間コスト	4,375,599円

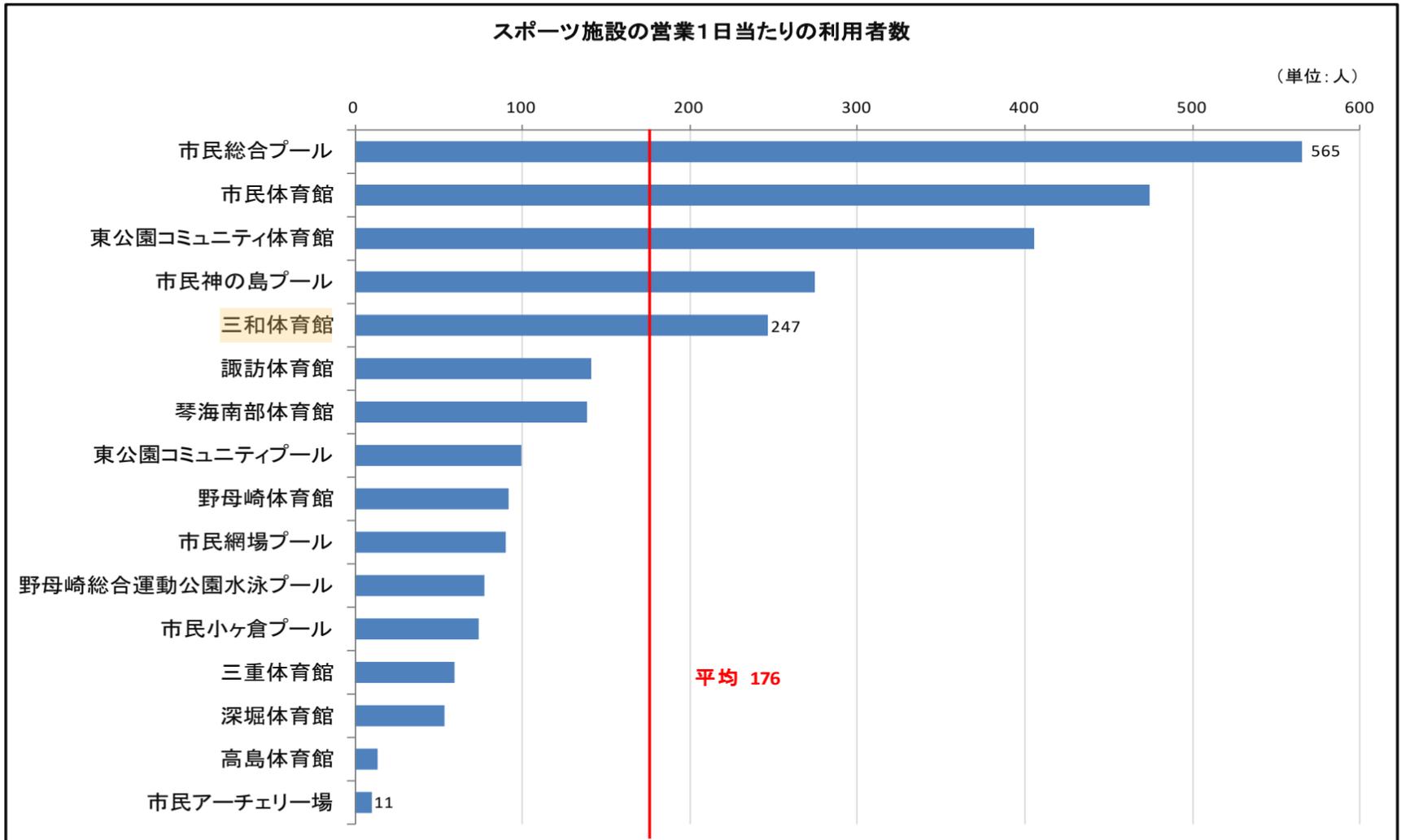


気になることをメモしましょう

良い点	
気になる点	

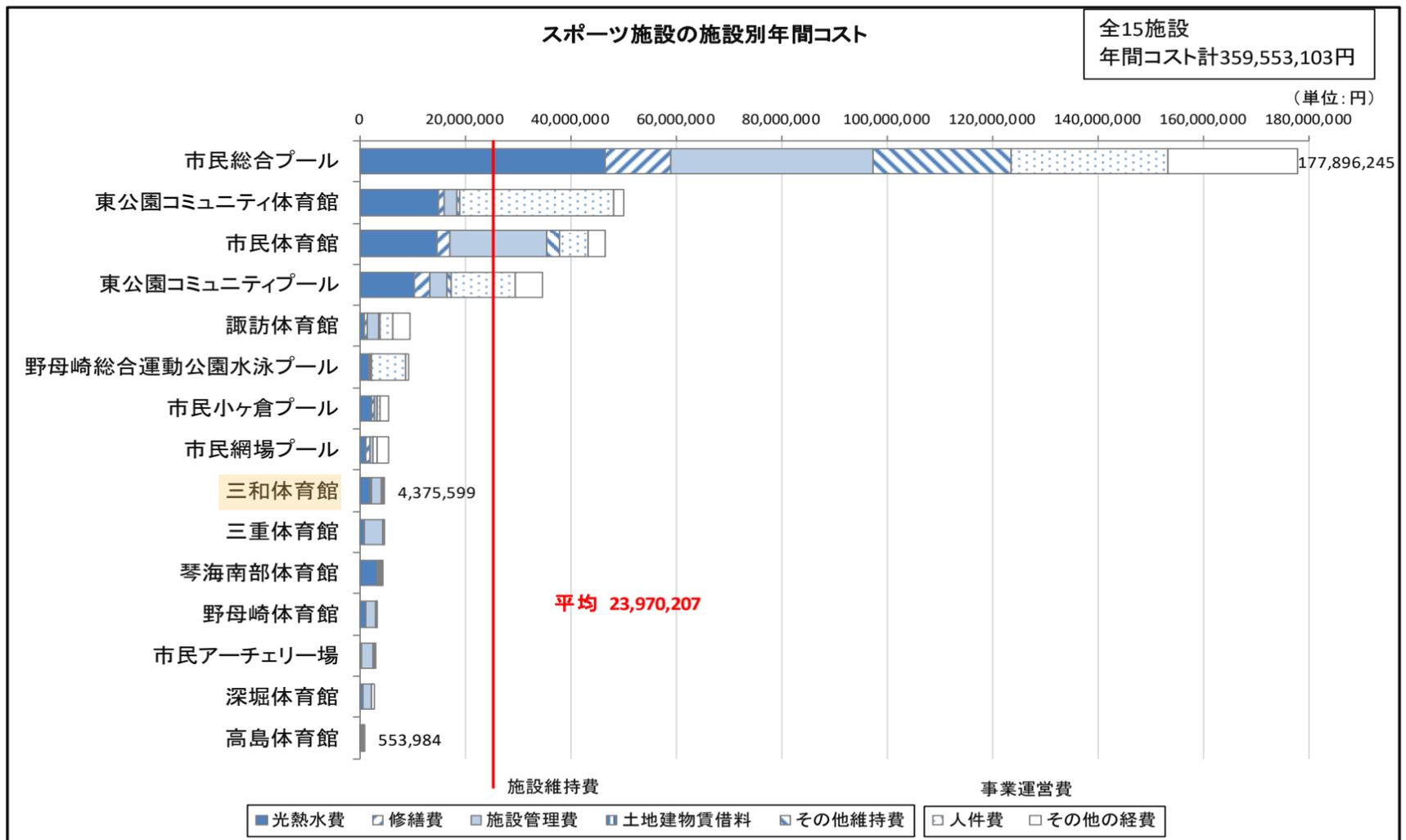
(1) 利用状況

①営業1日当たりの利用者数 (H29)

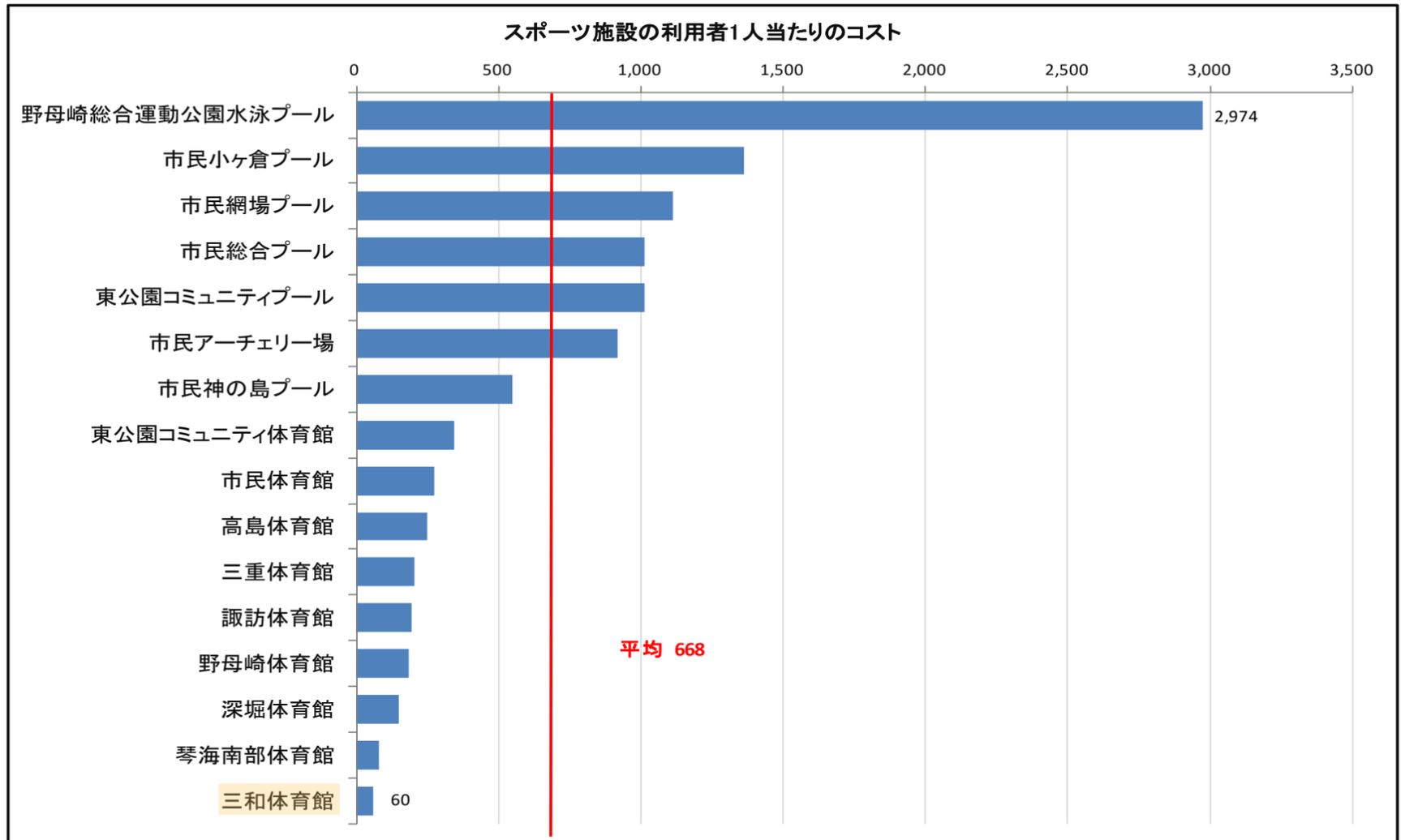


(2) コスト状況

①施設別の年間コスト (H29)



②利用者1人当たりのコスト（H29）



三和公民館	
施設について	住民の皆さんの教養の向上を図り、文化の振興や社会福祉の増進を行うための施設です。



現在の使い方		
施設の部屋	ホール	地域の行事・集会・会議や学習グループで使用されています。
	会議室 1~4	
	視聴覚室	
	和室	
	図書室	主に図書の貸し出しで使用されています。



開館時間	9:00~22:00 (休館日:月曜日、祝日、年末年始)
床面積	2,836㎡
建築年月	1982年(昭和57年)2月
経過年数	37年
避難所	-
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
入ロスロープ	○
多目的トイレ	○
エレベーター	×
駐車場	50台
H29年間利用者数	50,391人
H29年間コスト	23,071,368円

気になることをメモしましょう

良い点	
気になる点	

晴海台地区ふれあいセンター

施設について	平成29年10月に、晴海台地区公民館から、ふれあいセンターに移行しました。住民の皆さんの教養の向上を図り、文化の振興や社会福祉の増進を行うための施設です。
--------	---

外観



研修室



現在の使い方

施設の部屋	第1研修室	地域の行事・集会・会議や学習グループで使用されています。
	第2研修室	
	第3研修室	
	第4研修室	
	図書室	主に図書の貸し出しで使用されています。
	調理室	主に食生活改善推進員の活動や各種料理教室で使用されています。

開館時間	9:00~22:00 (休館日:月曜日、祝日、年末年始、8月13日~16日)
床面積	775㎡
建築年月	1990年(平成2年)9月
経過年数	28年
避難所	○
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
入口スロープ	○
多目的トイレ	○
エレベーター	×
駐車場	13台
H29年間利用者数	15,061人
H29年間コスト	7,614,253円

気になることをメモしましょう

良い点	
気になる点	

蚊焼地区公民館

施設について	住民の皆さんの教養の向上を図り、文化の振興や社会福祉の増進を行うための施設です。
--------	--

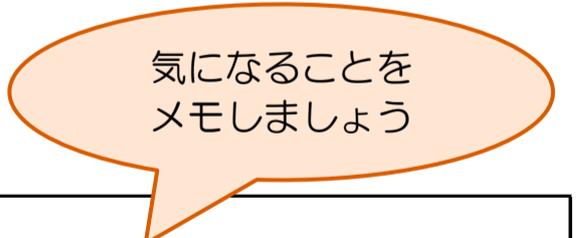
現在の使い方

施設の部屋	講堂	地域の行事・集会・会議や学習グループで使用されています。
	会議室	
	和室	地域の行事・集会・会議等で使用されています。
	談話室	
	調理室	主に食生活改善推進員の活動や各種料理教室で使用されています。

外観



開館時間	9:00~17:00 (休館日:月曜日、祝日、年末年始)
床面積	562㎡
建築年月	1976年(昭和51年)3月
経過年数	43年
避難所	○
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
入口スロープ	○
多目的トイレ	×
エレベーター	×
駐車場	5台
H29年間利用者数	3,810人
H29年間コスト	5,664,194円



良い点	
気になる点	

川原地区公民館	
施設について	住民の皆さんの教養の向上を図り、文化の振興や社会福祉の増進を行うための施設です。

現在の使い方		
施設の部屋	講堂	地域の行事・集会・会議や学習グループで使用されています。
	会議室1・2	
	和室	地域の行事・集会・会議等で使用されています。
	図書室	主に図書の貸し出しで使用されています。
	調理室	主に食生活改善推進員の活動や各種料理教室で使用されています。



開館時間	9:00~17:00 (休館日:月曜日、祝日、年末年始)
床面積	461㎡
建築年月	1983年(昭和58年)3月
経過年数	36年
避難所	-
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
入ロスロープ	○
多目的トイレ	×
エレベーター	×
駐車場	-
H29年間利用者数	2,723人
H29年間コスト	3,714,186円



良い点	
気になる点	

為石地区公民館

施設について	住民の皆さんの教養の向上を図り、文化の振興や社会福祉の増進を行うための施設です。
--------	--

現在の使い方

施設の部屋	講堂	地域の行事・集会・会議や学習グループで使用されています。
	会議室 1~3	
	和室 1・2	地域の行事・集会・会議等で使用されています。
	図書室	主に図書の貸し出しで使用されています。
	調理室	主に食生活改善推進員の活動や各種料理教室で使用されています。

開館時間	9:00~17:00 (休館日:月曜日、祝日、年末年始)
床面積	690m ²
建築年月	1977年(昭和52年)1月
経過年数	42年
避難所	-
地震に耐えられる建物(耐震性)	×
入口スロープ	○
多目的トイレ	×
エレベーター	×
駐車場	4台
H29年間利用者数	4,648人
H29年間コスト	4,527,672円

外観

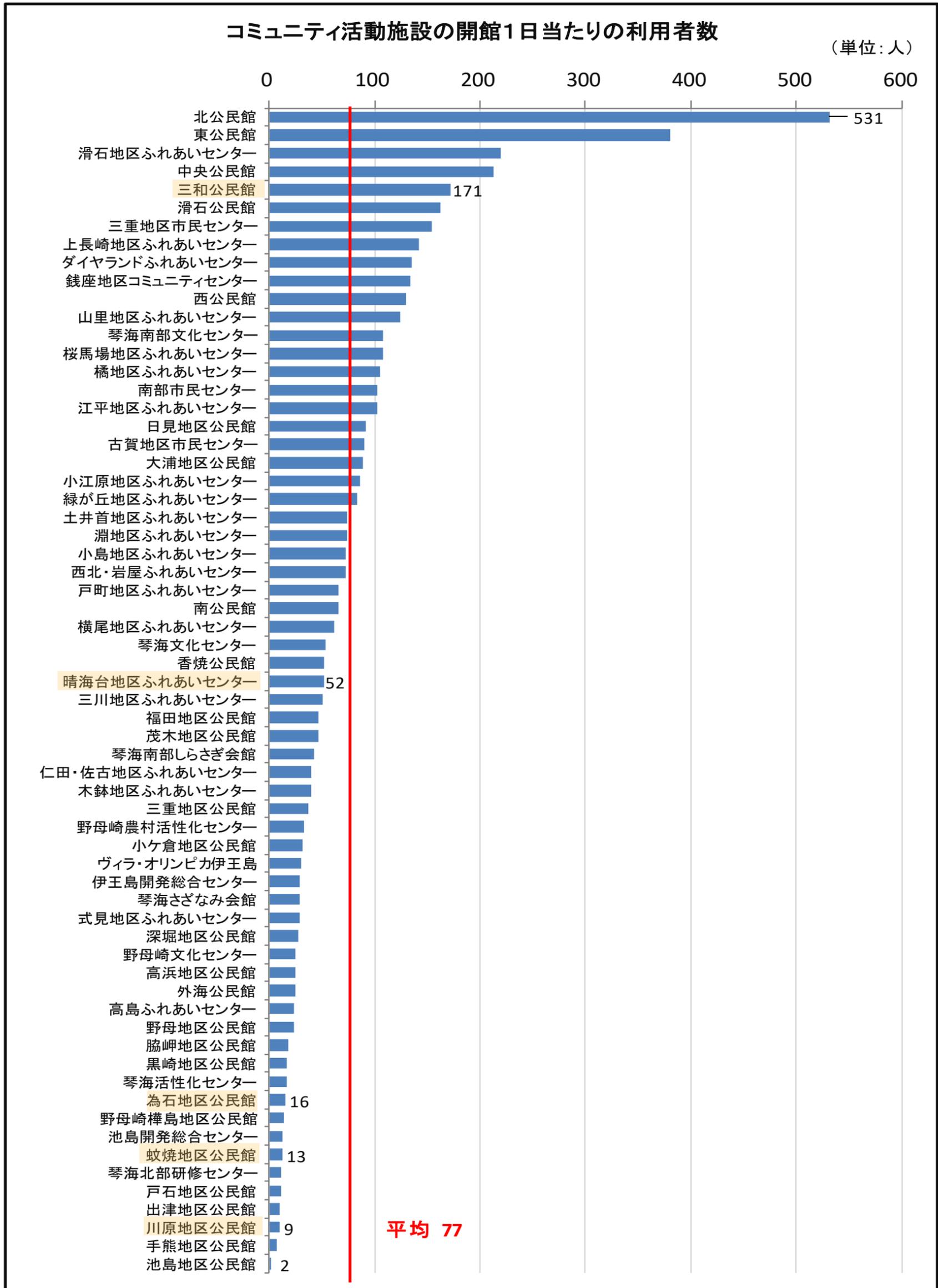


気になることをメモしましょう

良い点	
気になる点	

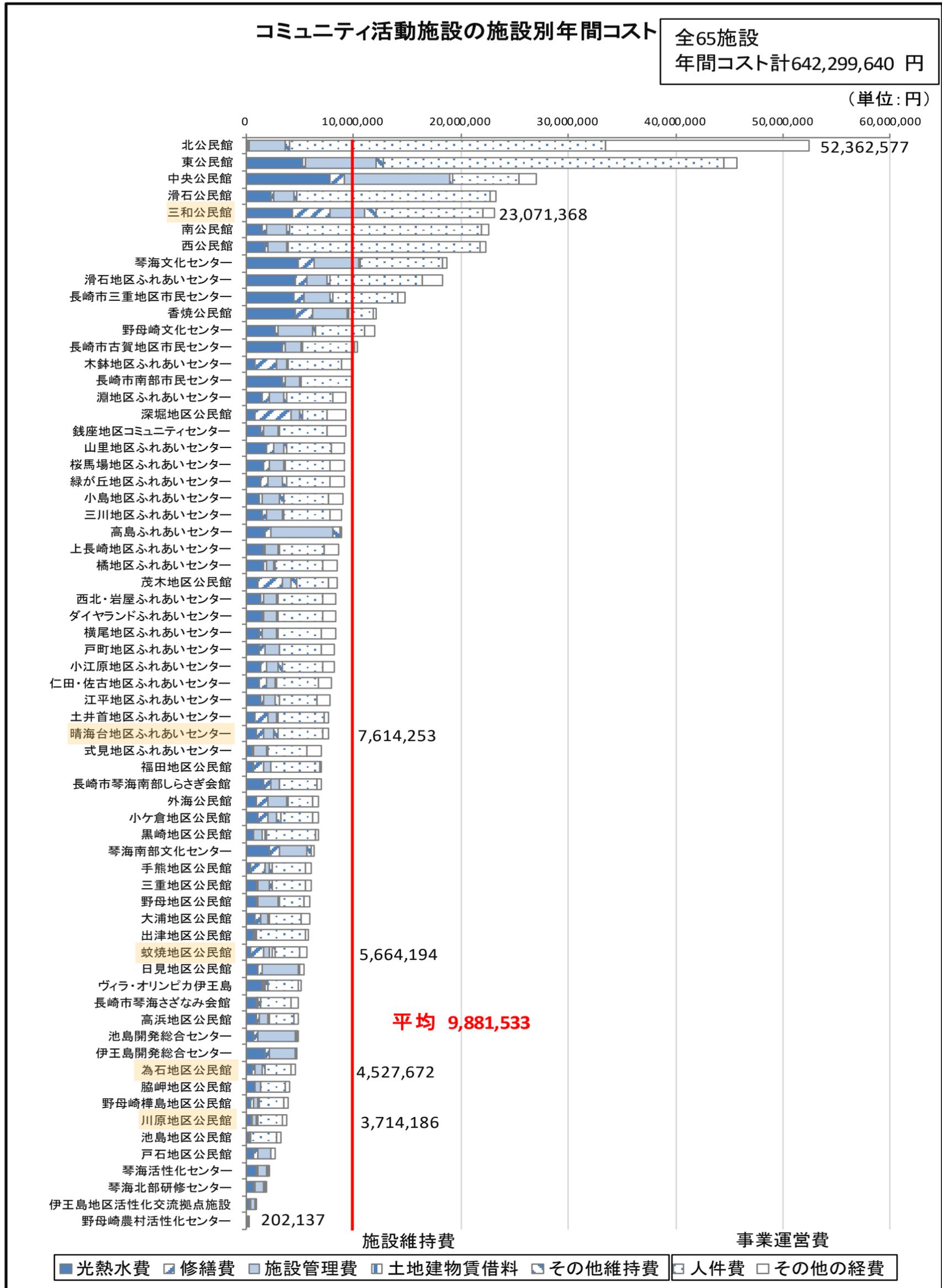
(1) 利用状況

①開館1日当たりの利用者数 (H29)

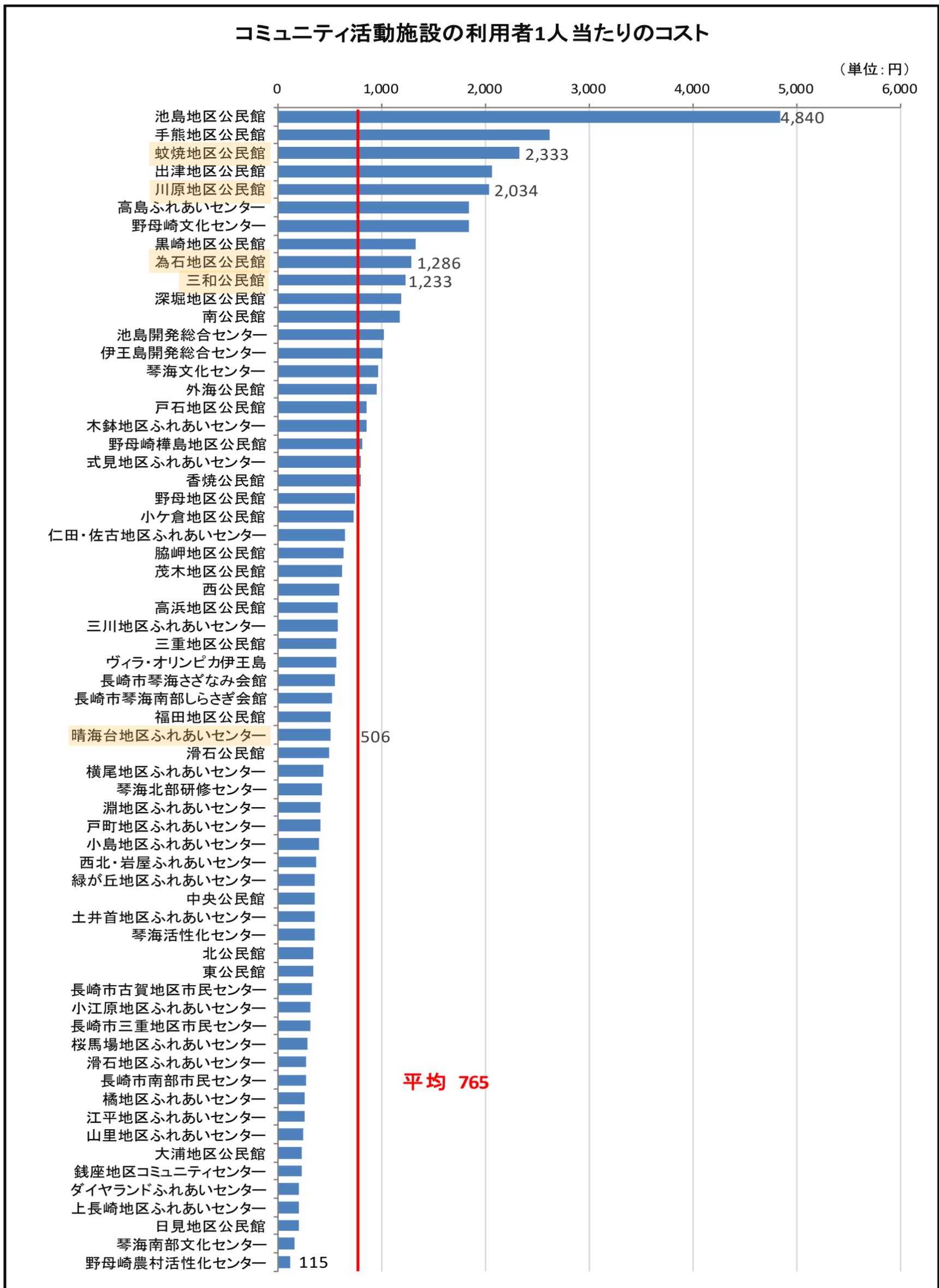


(2) コスト状況

①施設別の年間コスト (H29)



②利用者1人当たりのコスト (H29)



地区

学校

蚊焼小学校

外観

施設について

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを行っています。



床面積

3,222㎡

建築年月

1972年(昭和47年)3月

経過年数

47年

避難所

-

地震に耐えられる建物(耐震性)

○

入口スロープ

×

多目的トイレ

×

エレベーター

×

駐車場

2台(来客用)

R元年児童数

92人

H29年間コスト

13,782,183円

気になることをメモしましょう

良い点

気になる点

為石小学校

外観

施設について

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを行っています。



床面積

2,957㎡

建築年月

1966年(昭和41年)3月

経過年数

53年

避難所

-

地震に耐えられる建物(耐震性)

○

入口スロープ

×

多目的トイレ

×

エレベーター

×

駐車場

2台(来客用)

R元年児童数

120人

H29年間コスト

12,079,546円

気になることをメモしましょう

良い点

気になる点

地区

学校

晴海台小学校

外観

施設について

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを行っています。



床面積

3,986㎡

建築年月

1987年(昭和62年)3月

経過年数

32年

避難所

-

地震に耐えられる建物(耐震性)

○

入口スロープ

×

多目的トイレ

×

エレベーター

×

駐車場

2台(来客用)

R元年児童数

139人

H29年間コスト

14,505,023円

気になることを
メモしましょう

良い点

気になる点

川原小学校

外観

施設について

心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを行っています。



床面積

2,417㎡

建築年月

1970年(昭和45年)8月

経過年数

48年

避難所

-

地震に耐えられる建物(耐震性)

○

入口スロープ

○

多目的トイレ

×

エレベーター

×

駐車場

2台(来客用)

R元年児童数

72人

H29年間コスト

7,576,700円

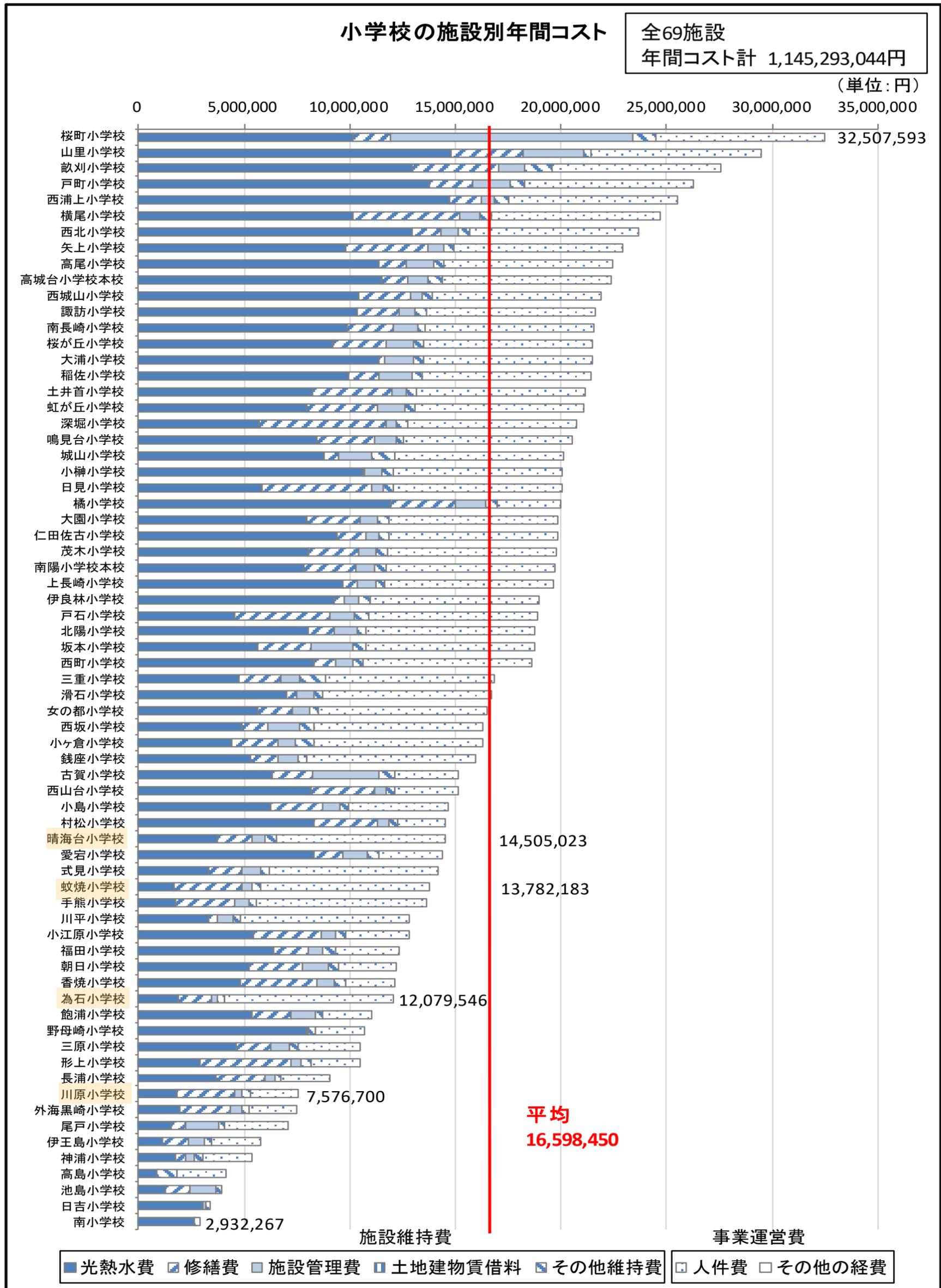
気になることを
メモしましょう

良い点

気になる点

(1) コスト状況

①施設別の年間コスト (H29)



地区

学校

三和中学校

外観

施設について

小学校の教育を基礎とし、小学校の課程を修了した生徒に心身の発達に応じて、普通教育を行っています。



床面積

5,867㎡

建築年月

1961年(昭和36年)9月

経過年数

57年

避難所

○

地震に耐えられる建物(耐震性)

○

入ロスロープ

多目的トイレ

×

エレベーター

×

駐車場

6台(来客用)

R元年生徒数

196人

H29年間コスト

18,471,828円

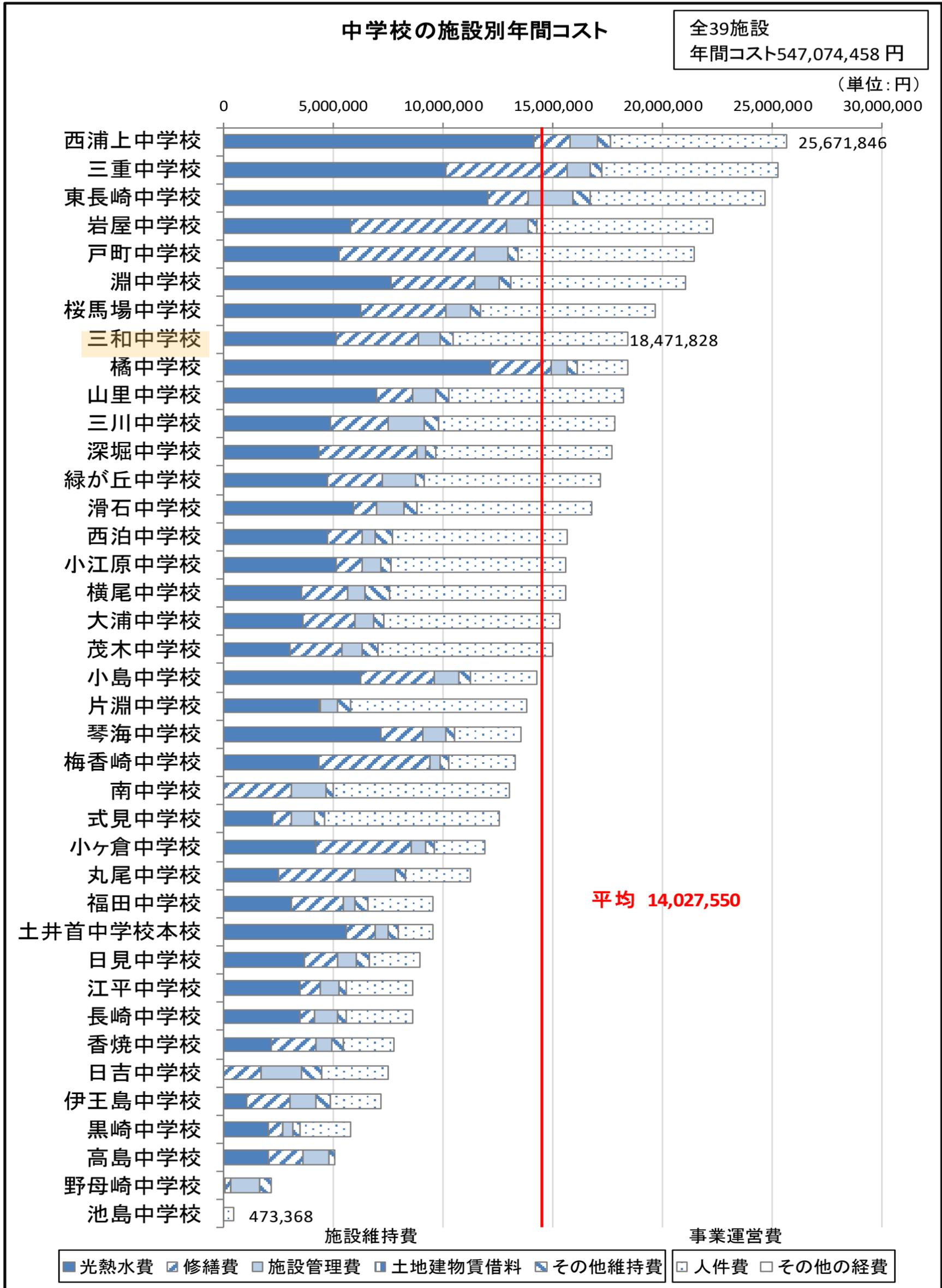
気になることを
メモしましょう

良い点

気になる点

(1) コスト状況

①施設別の年間コスト (H29)



三和学童クラブガリバー（蚊焼小）

外観

施設について

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対して、授業の終了後等に適切な遊びや生活の場を与えて、その健全な育成を図るために設置されています。



気になることをメモしましょう

床面積	65㎡
建築年月	1972年(昭和47年)3月
経過年数	47年
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
入口スロープ	×
多目的トイレ	×
H29年間利用者数	288人
H29年間コスト	5,482,200円

良い点	
気になる点	

為石児童クラブ（為石小）

外観

施設について

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対して、授業の終了後等に適切な遊びや生活の場を与えて、その健全な育成を図るために設置されています。



気になることをメモしましょう

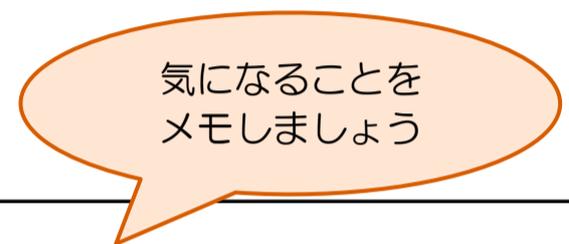
床面積	91㎡
建築年月	1984年(昭和59年)8月
経過年数	34年
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
入口スロープ	×
多目的トイレ	×
H29年間利用者数	480人
H29年間コスト	7,778,340円

良い点	
気になる点	

三和学童クラブ晴海台（晴海台小）	
施設について	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対して、授業の終了後等に適切な遊びや生活の場を与えて、その健全な育成を図るために設置されています。

外観

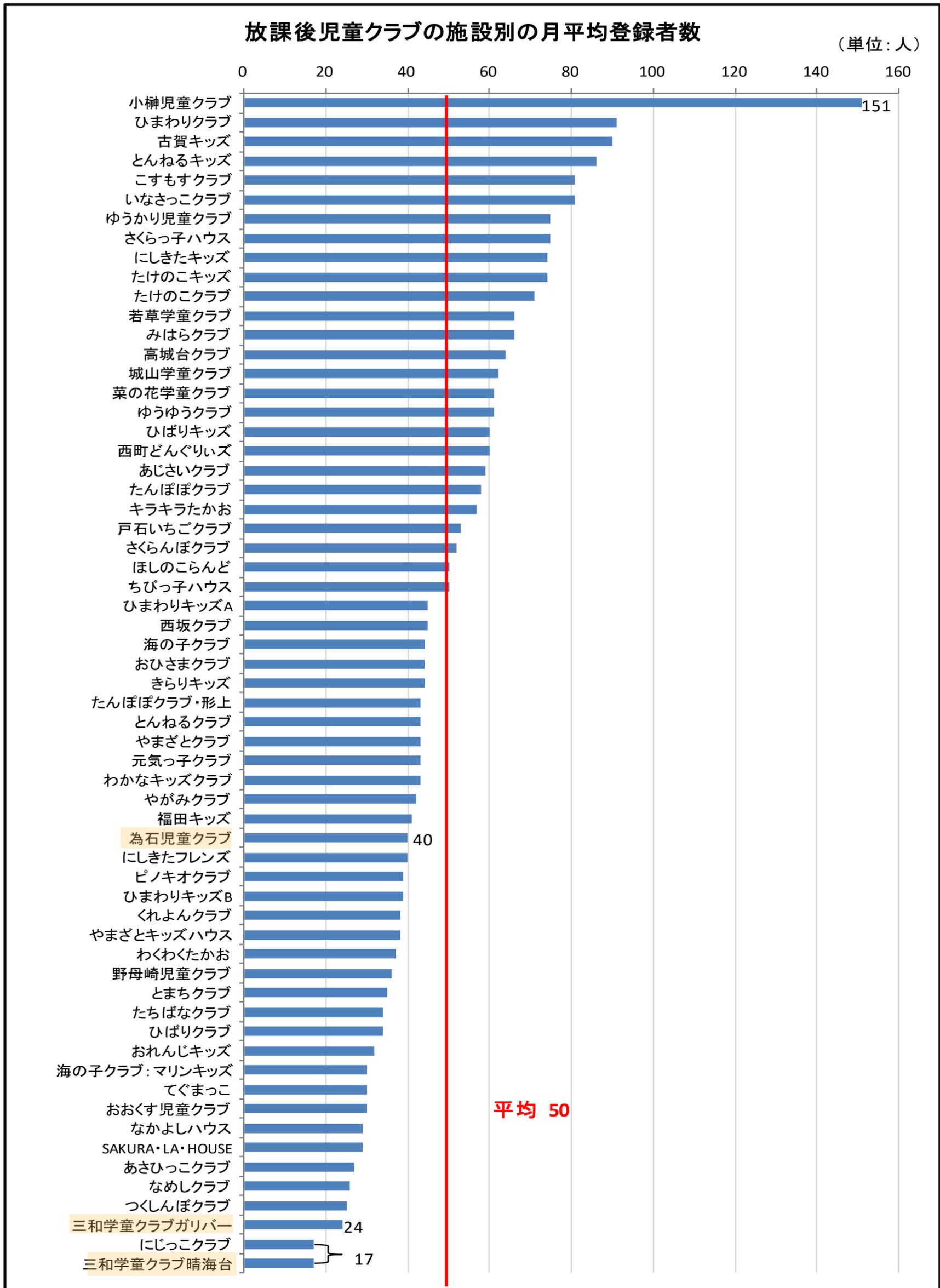
床面積	97㎡
建築年月	1987年(昭和62年)3月
経過年数	32年
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
入口スロープ	×
多目的トイレ	×
H29年間利用者数	204人
H29年間コスト	5,077,634円



良い点	
気になる点	

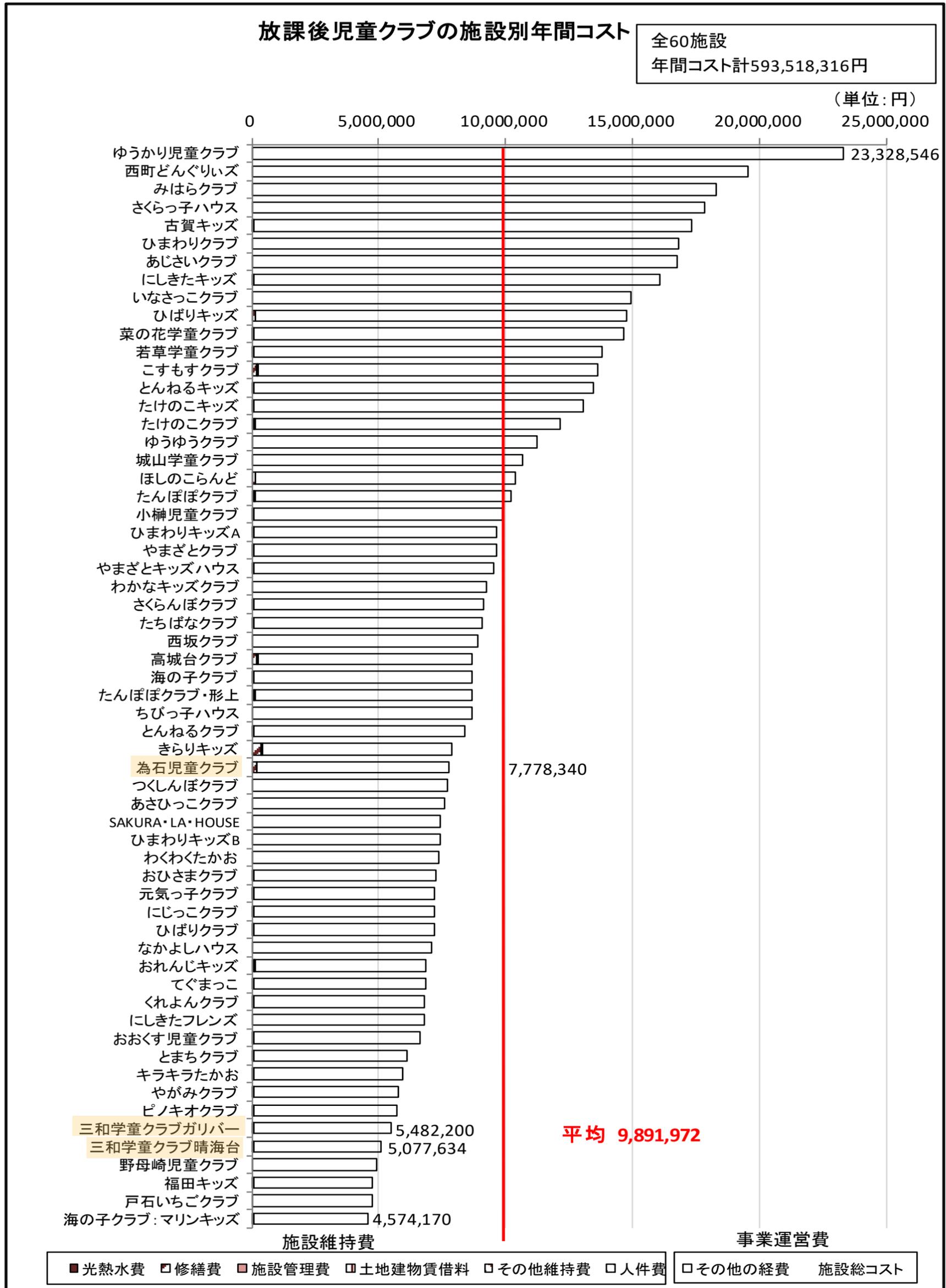
(1) 利用状況

①年間利用者数 (H29)

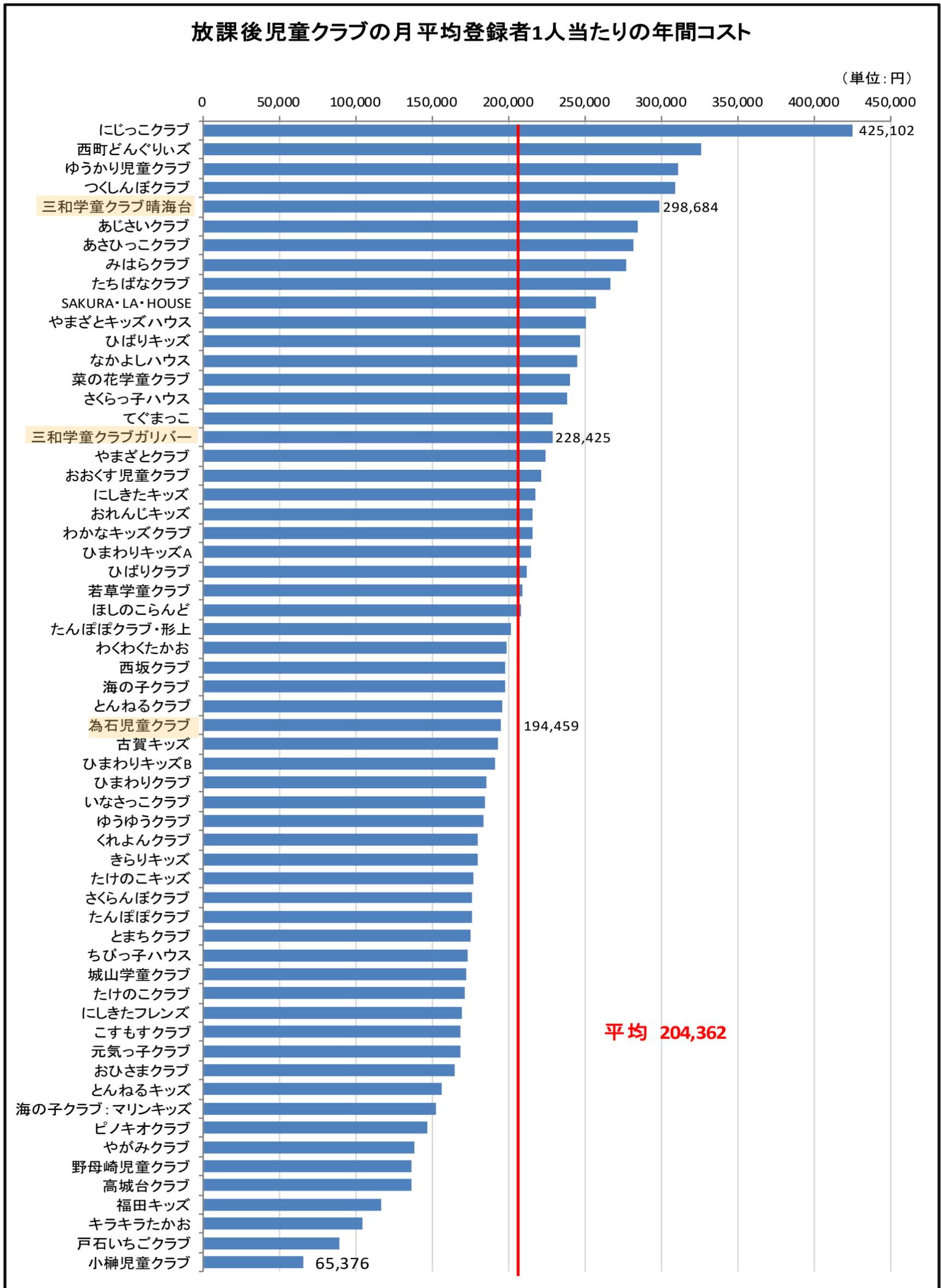


(2) コスト状況

①施設別の年間コスト (H29)



②利用者1人当たりのコスト（H29）



三和地区子育て支援センター「ぴっぴ」

施設について

概ね3歳未満の児童と親が気軽に集まって自由に遊んだり、育児相談等ができる場所です。
南総合事務所、三和地域センター、南消防署三和出張所が併設されています。

開館時間

10:00~16:00
(休館日:日曜日、祝日、年末年始)

床面積

129m²

建築年月

1994年(平成6年)7月

経過年数

24年

地震に耐えられる建物(耐震性)

○

入口スロープ

○

多目的トイレ

×

エレベーター

○

駐車場

地域センターと共用

H29年間利用者数

2,962人

H29年間コスト

4,563,626円

外観



内観



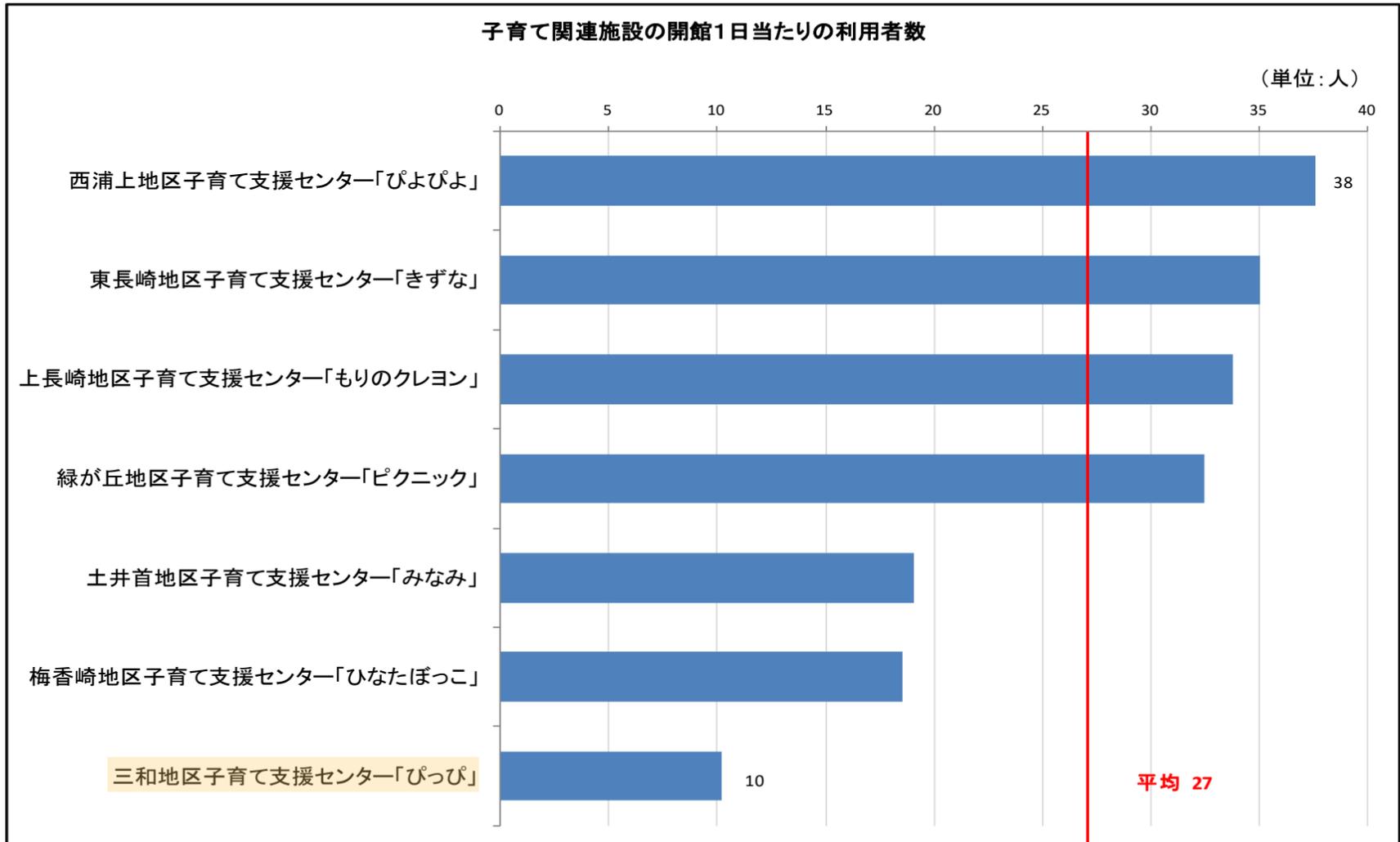
気になることを
メモしましょう

良い点

気になる点

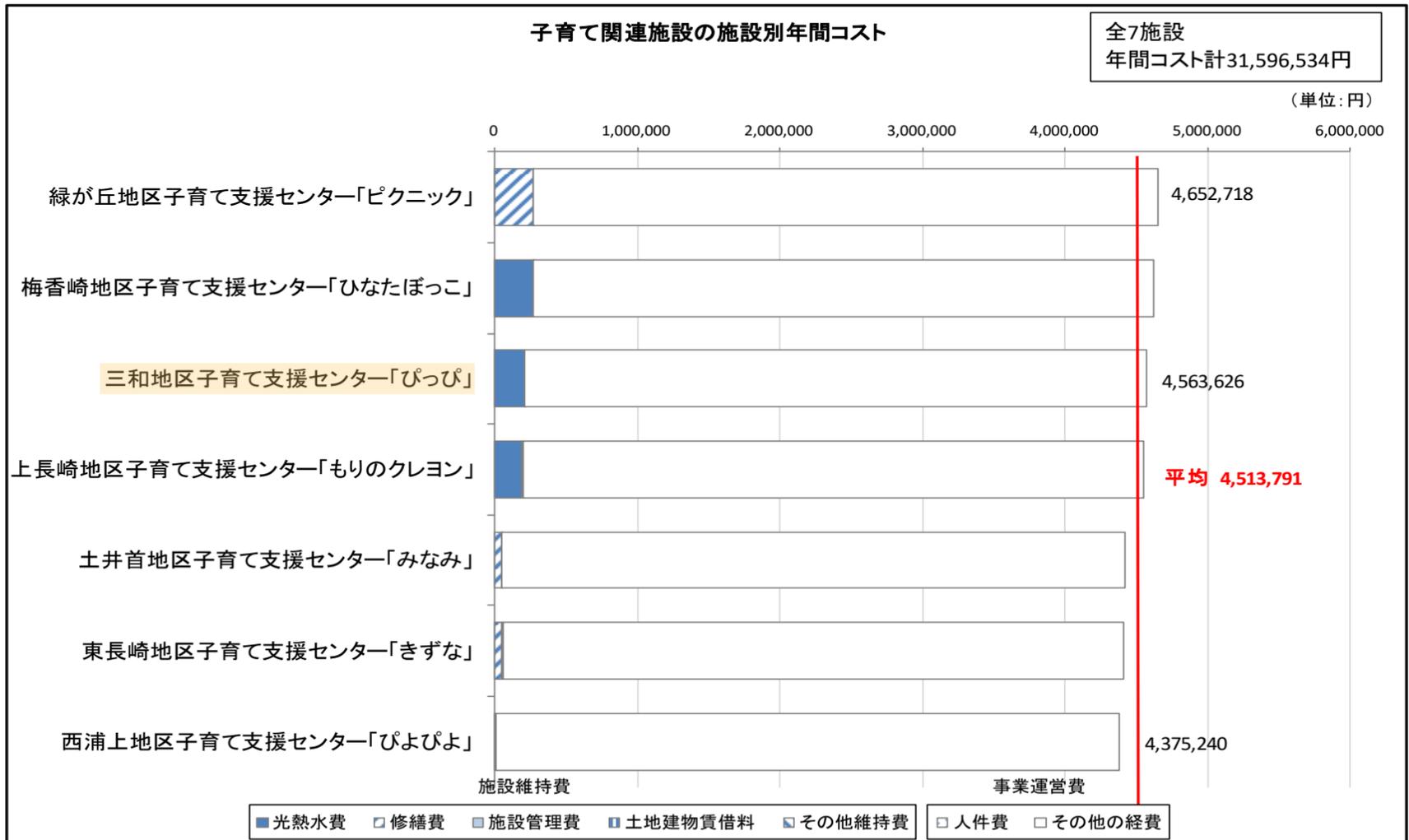
(1) 利用状況

①開館1日当たりの利用者数 (H29)

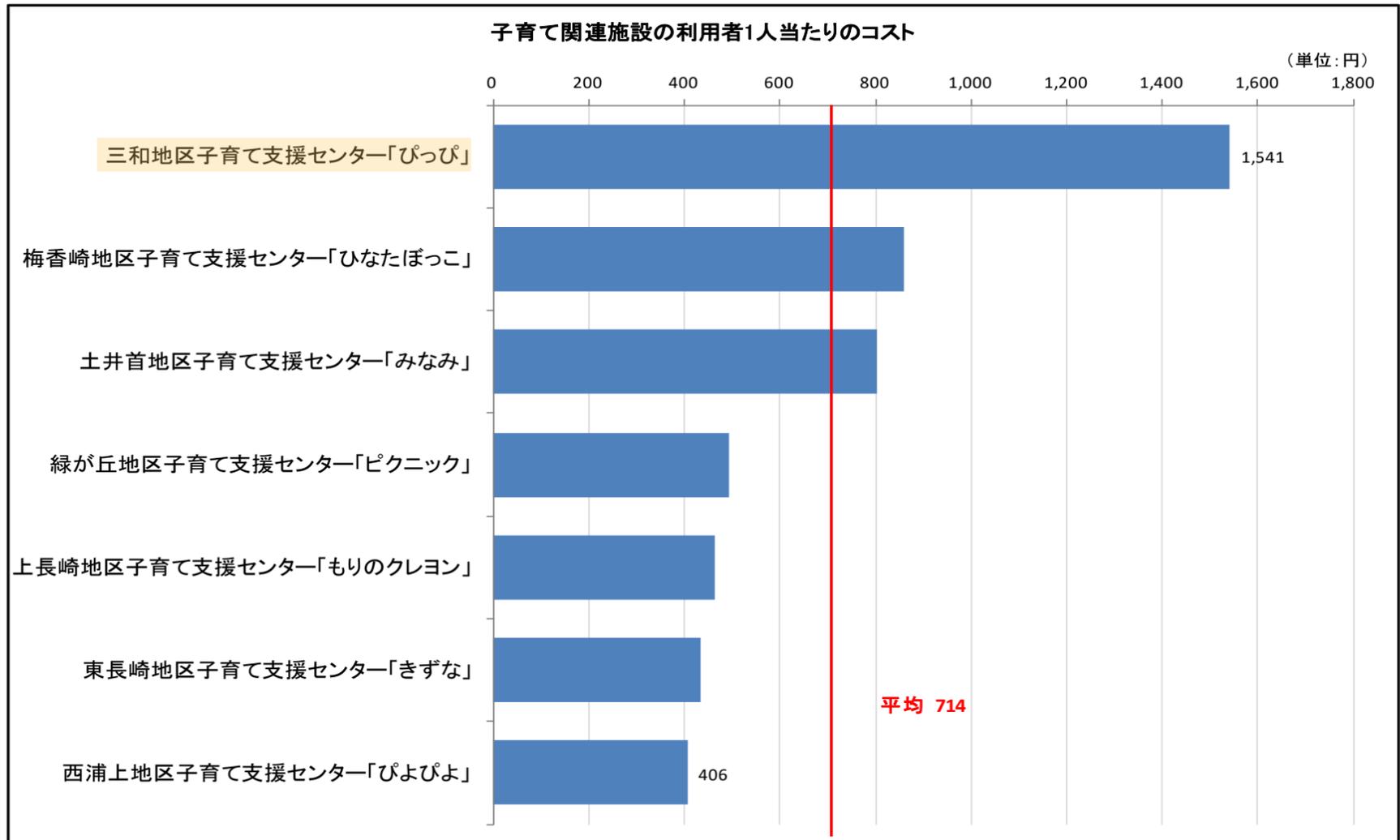


(2) コスト状況

①施設別の年間コスト (H29)



②利用者1人当たりのコスト (H29)



健康づくりセンター	
施設について	市民の健康増進及び公衆衛生の向上のために設置しています。

現在の使い方	
健康増進室	筋トレマシーンが設置されており、利用者がトレーニングを行っています。
多目的室	主に会議や講座などに使用されています。
研修室	
調理実習室	主に料理教室で使用されています。

開館時間	浴場・健康促進室 10:00~21:00 多目的室・研修室・調理実習室 9:00~21:00 (休館日:火曜日、年末年始)
床面積	2,405㎡
建築年月	2002年(平成14年)4月
経過年数	16年
避難所	-
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
入口スロープ	
多目的トイレ	×
エレベーター	○
駐車場	40台
H29年間利用者数	79,232人
H29年間コスト	62,399,680円

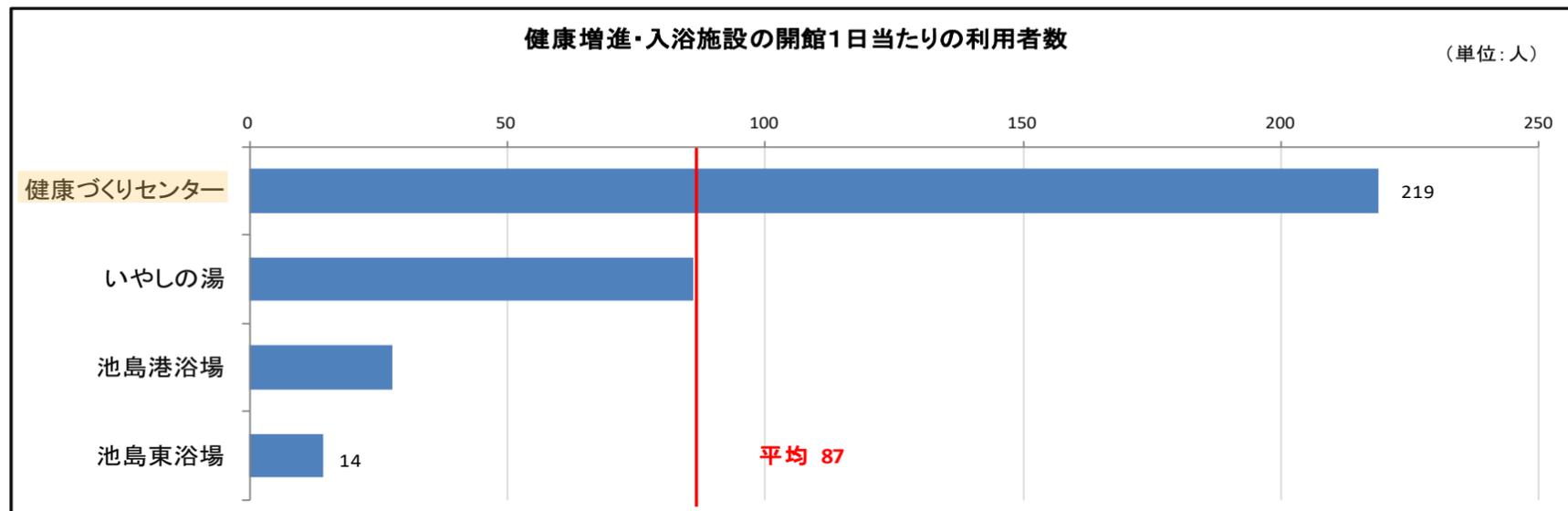


気になることをメモしましょう

良い点	
気になる点	

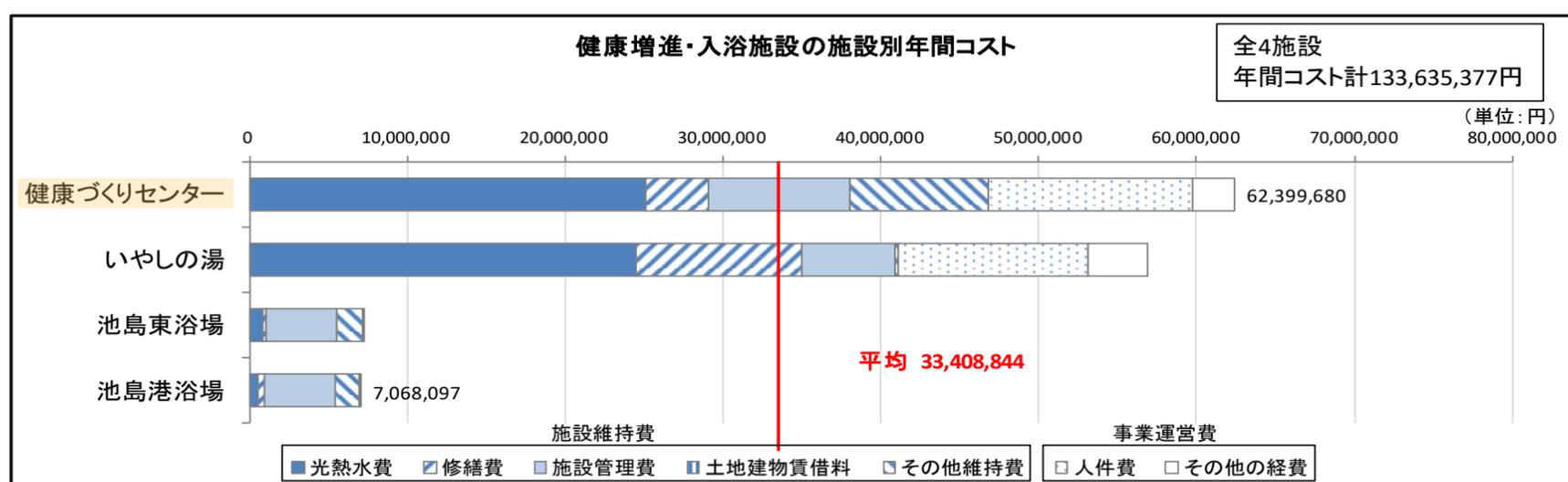
(1) 利用状況

①開館1日当たりの利用者数（H29）

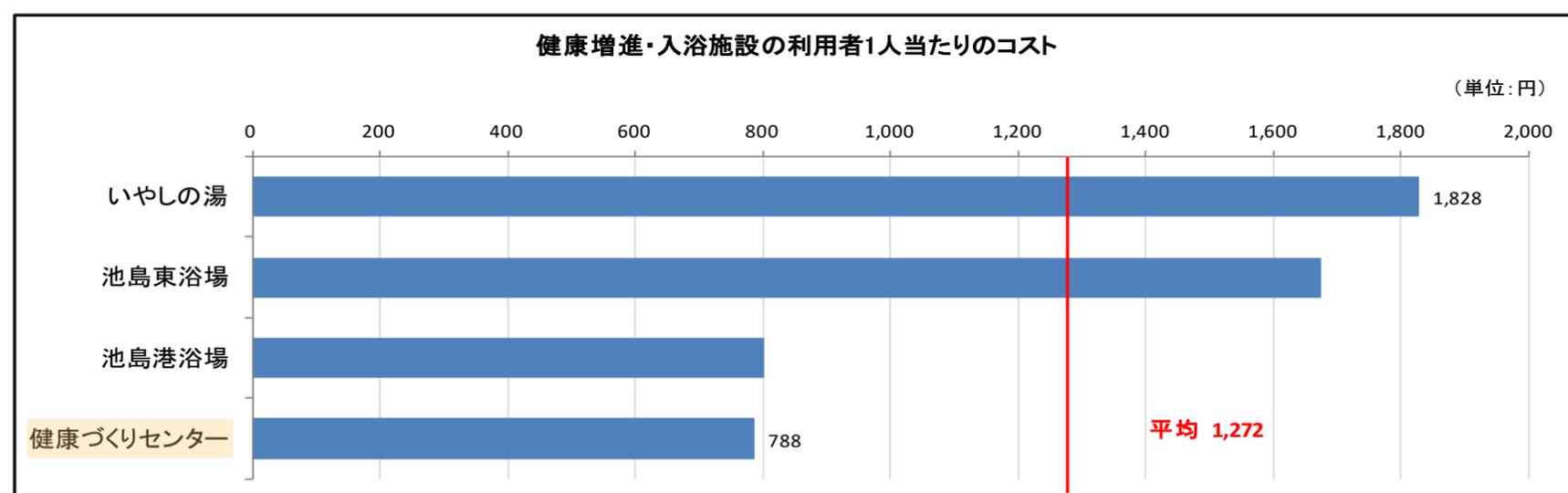


(2) コスト状況

①施設別の年間コスト（H29）



②利用者1人当たりのコスト（H29）



三和農水産物加工直売所

外観

施設について

地元で採れた新鮮で安心・安全な野菜、くだもの、切花等の農産物や水産物、水産加工品等を販売しています。



開館時間

9:00~17:00
(休館日: 木曜日及び1月1日~4日)

床面積

292㎡

建築年月

2003年(平成15年)3月

経過年数

16年

地震に耐えられる建物(耐震性)

○

入口スロープ

多目的トイレ

×

駐車場

21台

H29年間利用者数

269,018人

H29年間コスト

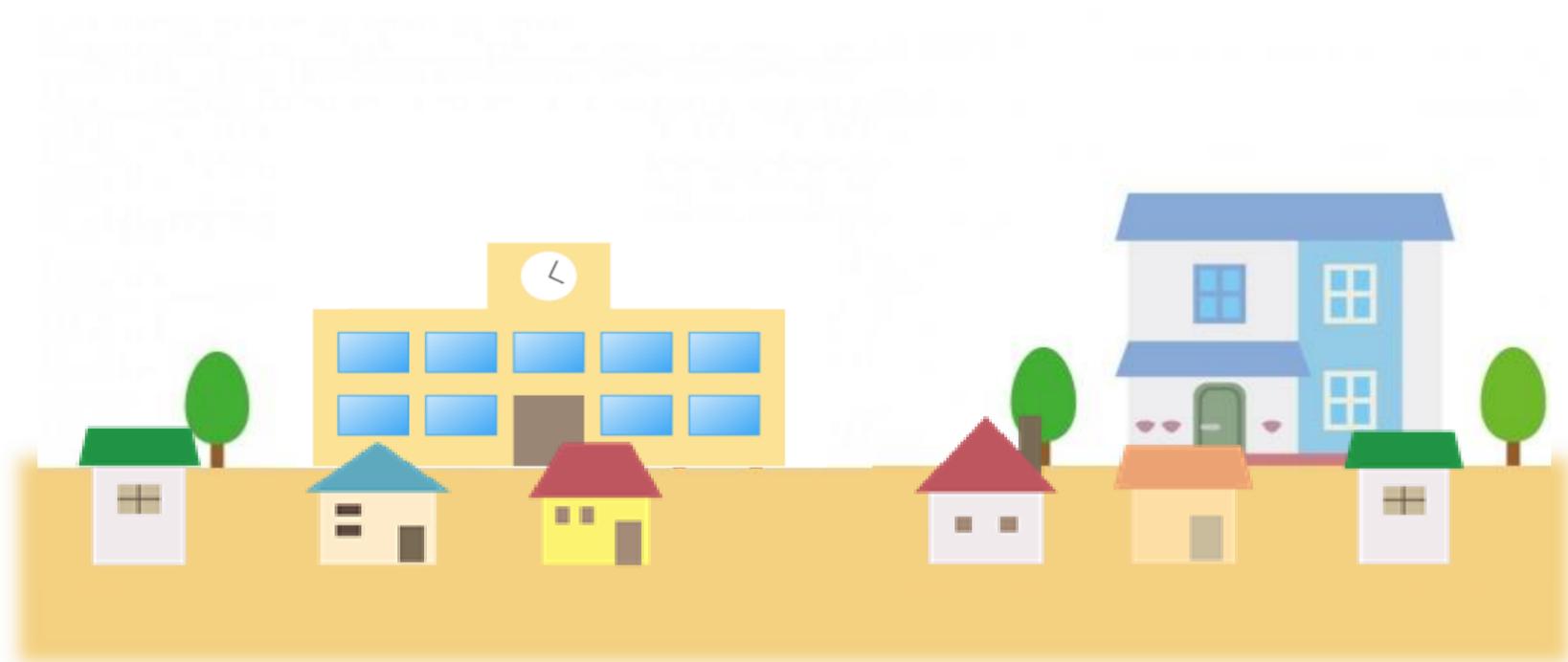
24,177円

気になることを
メモしましょう

良い点

気になる点

都市基盤施設



【市域全体】

市営住宅・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P33

市域全体

市営住宅

蚊焼住宅		外観
床面積	1,669㎡	
戸数	24戸	
建築年	1989年(H1)	
経過年数	28年	
地震に耐えられる建物(耐震性)	○	
H31.4入居戸数	22戸	
H29年間コスト	1,440,949円	

須浜第1住宅		外観
床面積	5,453㎡	
戸数	50戸	
建築年	2002年(H14)	
経過年数	14年	
地震に耐えられる建物(耐震性)	○	
H31.4入居戸数	49戸	
H29年間コスト	4,316,043円	

年崎住宅		外観
床面積	233㎡	
戸数	4戸	
建築年	1965年(S40)	
経過年数	53年	
地震に耐えられる建物(耐震性)	○	
H31.4入居戸数	3戸	
H29年間コスト	52,948円	

為石住宅		外観
床面積	5,471㎡	
戸数	52戸	
建築年	1996年(H8)	
経過年数	21年	
地震に耐えられる建物(耐震性)	○	
H31.4入居戸数	49戸	
H29年間コスト	7,190,738円	

宮崎第1住宅		外観
床面積	1,349㎡	
戸数	18戸	
建築年	1988年(S63)	
経過年数	30年	
地震に耐えられる建物(耐震性)	○	
H31.4入居戸数	17戸	
H29年間コスト	1,721,527円	

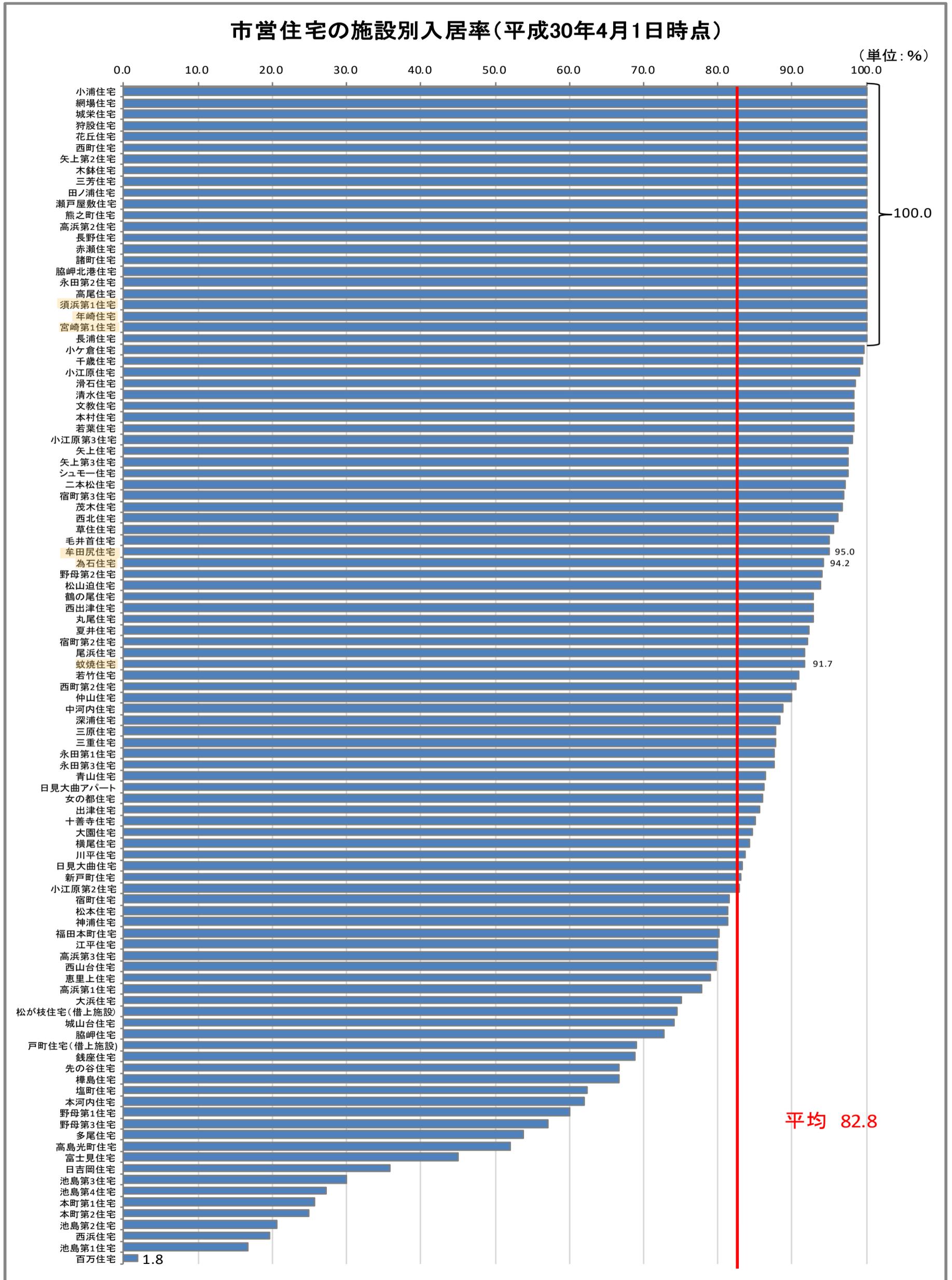
牟田尻住宅		外観
床面積	1,989㎡	
戸数	20戸	
建築年	2004年(H16)	
経過年数	14年	
地震に耐えられる建物(耐震性)	○	
H31.4入居戸数	17戸	
H29年間コスト	731,672円	

気になることをメモしましょう

良い点	
気になる点	

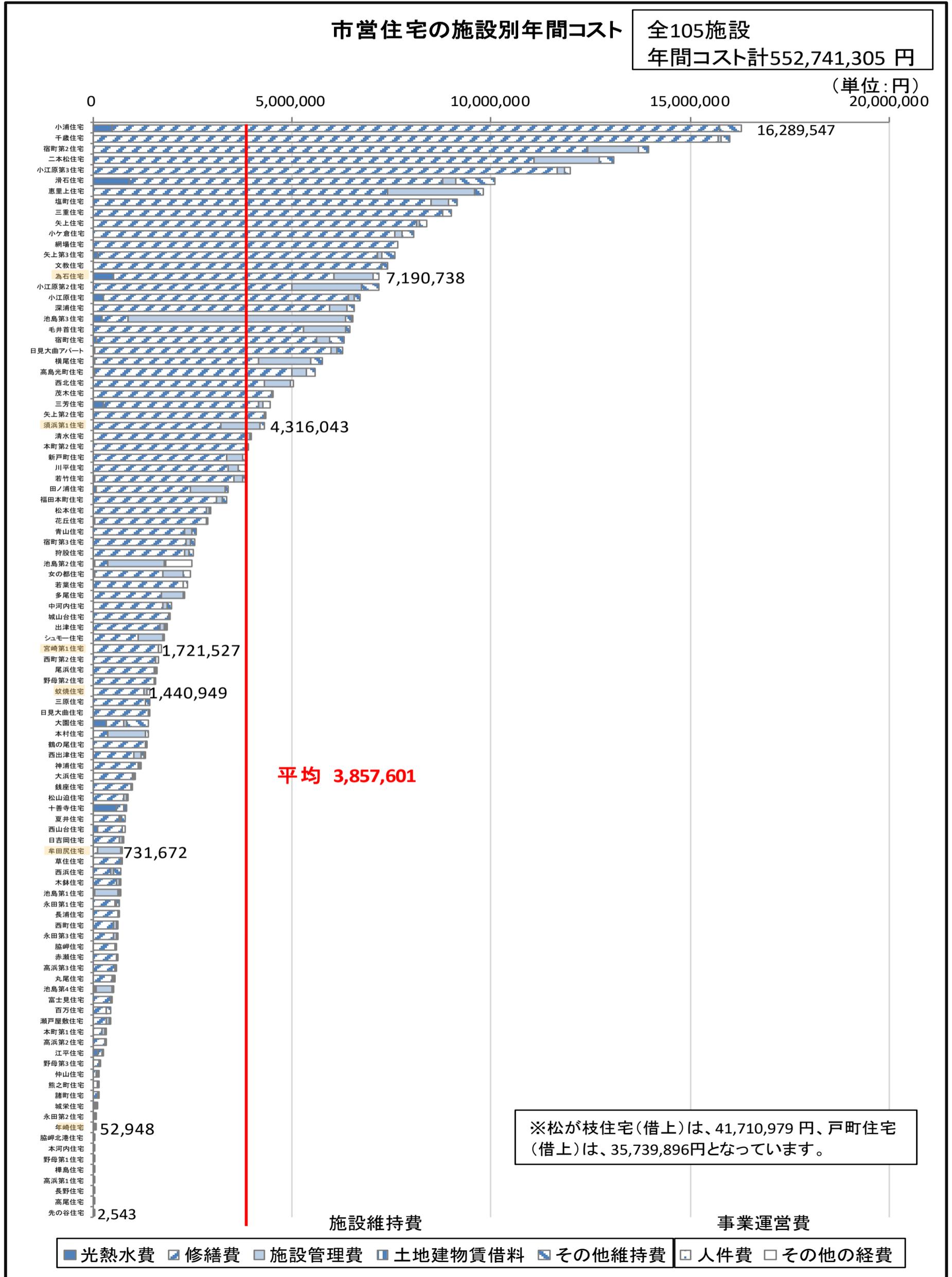
(1) 利用状況

①施設別入居率

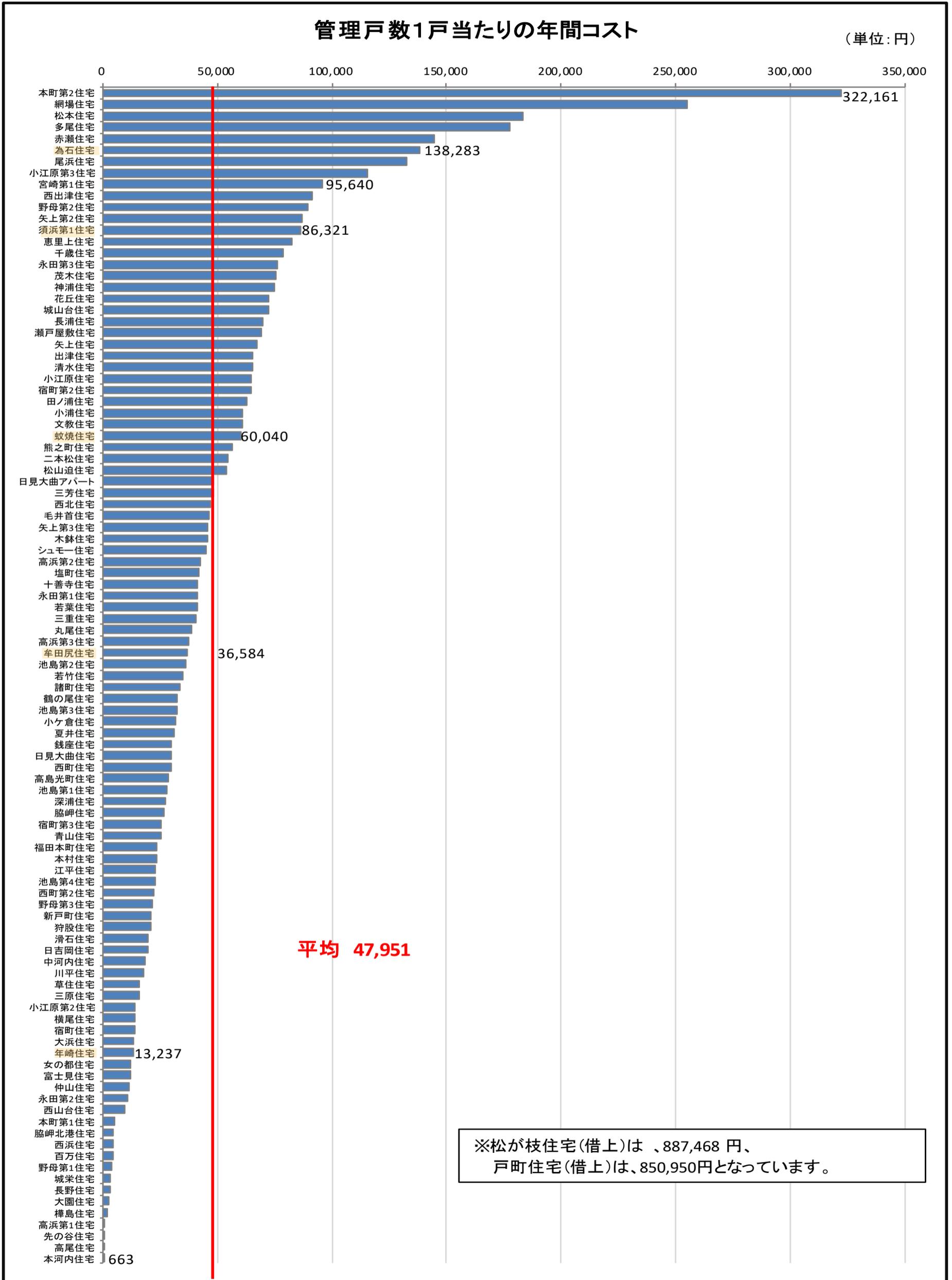


(1) コスト状況

①施設別の年間コスト (H29)



②戸数1戸当たりの年間コスト（H29）



三和学校給食共同調理場

施設について	南小学校、蚊焼小学校、為石小学校、晴海台小学校、川原小学校、南中学校、三和中学校の学校給食を提供しています。
--------	--

外観



床面積	765㎡
建築年月	1996年(平成8年)12月
経過年数	22年
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
入口スロープ	×
多目的トイレ	×
エレベーター	×
H29年間コスト	32,351,778円

気になることを
メモしましょう

良い点	
気になる点	

南消防署三和出張所

外観

施設について

消防ポンプ自動車と高規格救急自動車を配備し、地域において、消防、救急、救助活動などを行うための拠点となっています。
南総合事務所、三和地域センター、三和地区子育て支援センター「ぴっぴ」が併設されています。



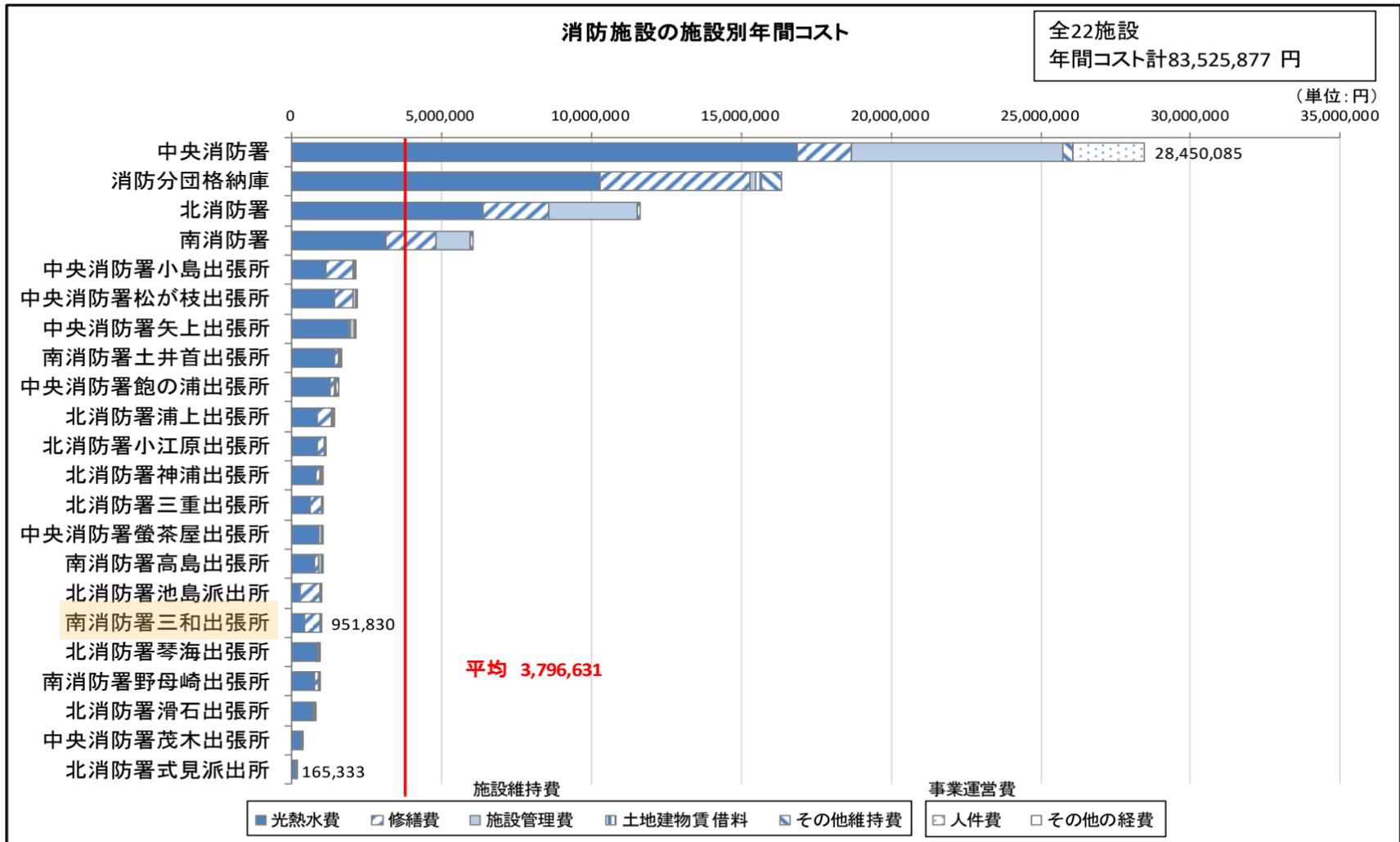
床面積	269㎡
建築年月	1994年(平成6年)8月
経過年数	24年
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
H29年間コスト	951,830円

気になることを
メモしましょう

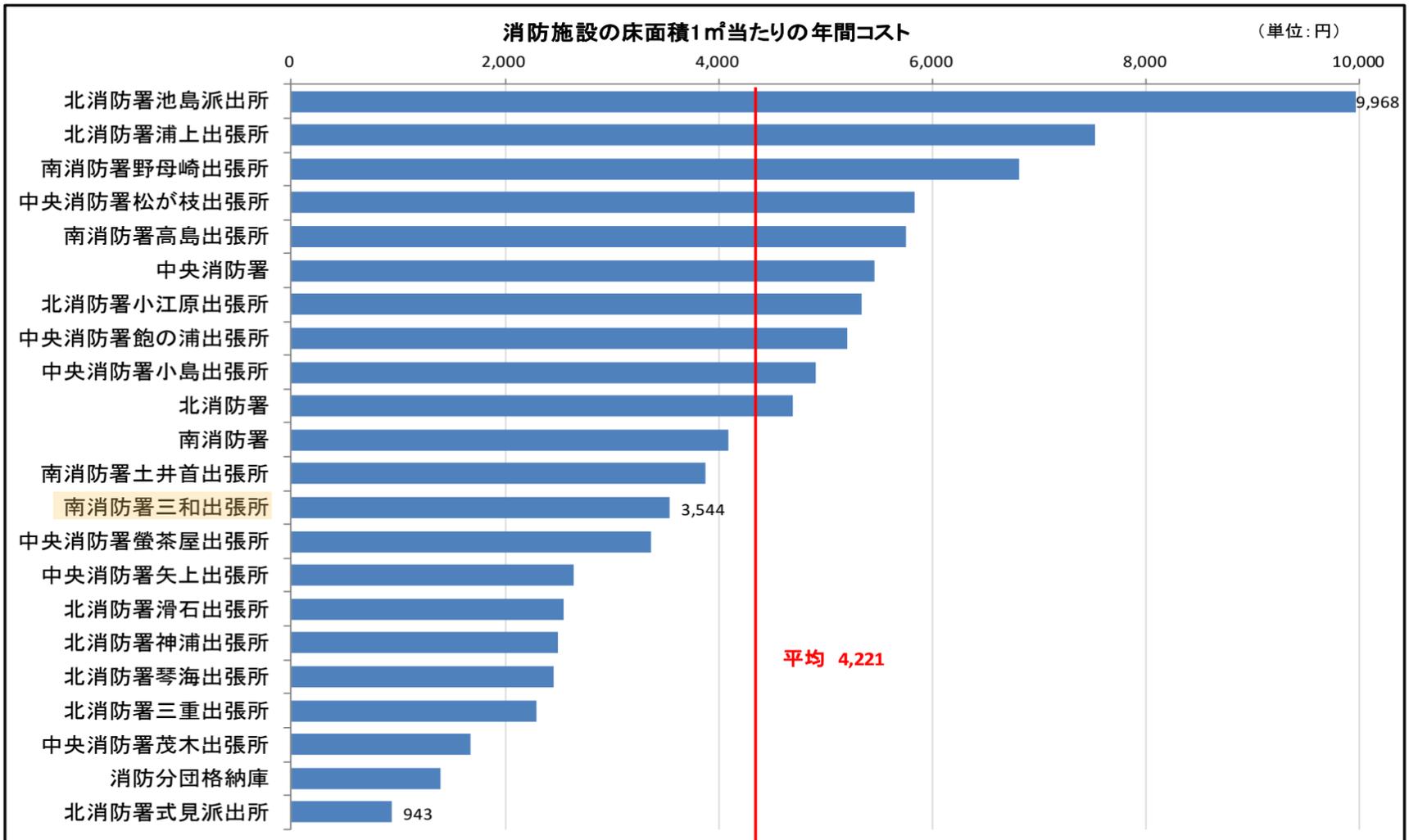
良い点	
気になる点	

(1) コスト状況

①施設別の年間コスト (H29)



②床面積1㎡当たりのコスト (H29)



南総合事務所・三和地域センター

外観

施設について

地域における行政窓口で、身近な手続きや相談を行うところです。
三和地区子育て支援センター「ぴっぴ」、南消防署三和出張所が併設されています。



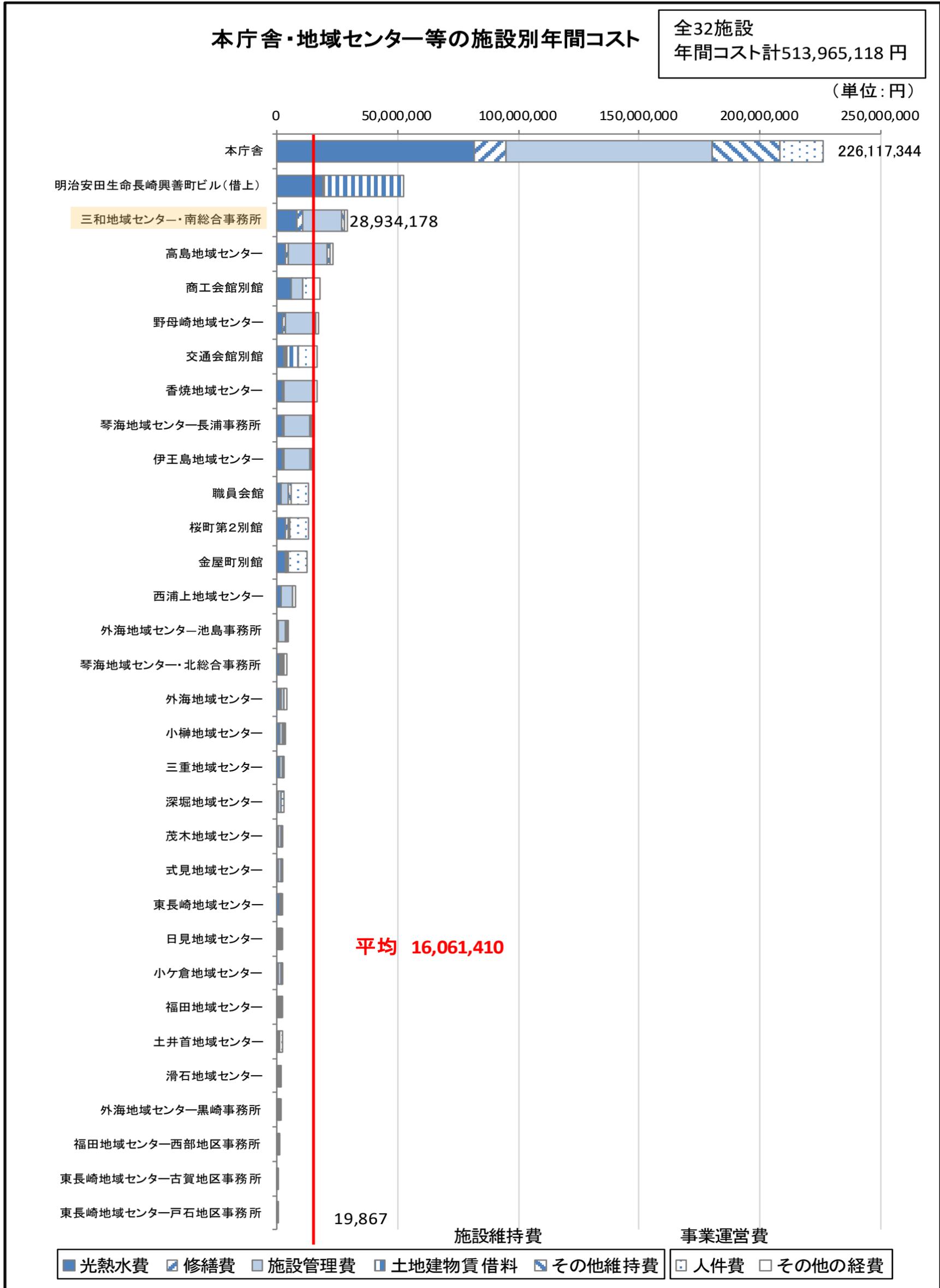
開庁時間	8:45~17:30 (休庁日: 土日祝日、年末年始)
床面積	5,199㎡
建築年月	1994年(平成6年)7月
経過年数	24年
地震に耐えられる建物(耐震性)	○
避難所	○
入口スロープ	○
多目的トイレ	×
エレベーター	○
駐車場	55台
H29年間コスト	28,934,178円

気になることを
メモしましょう

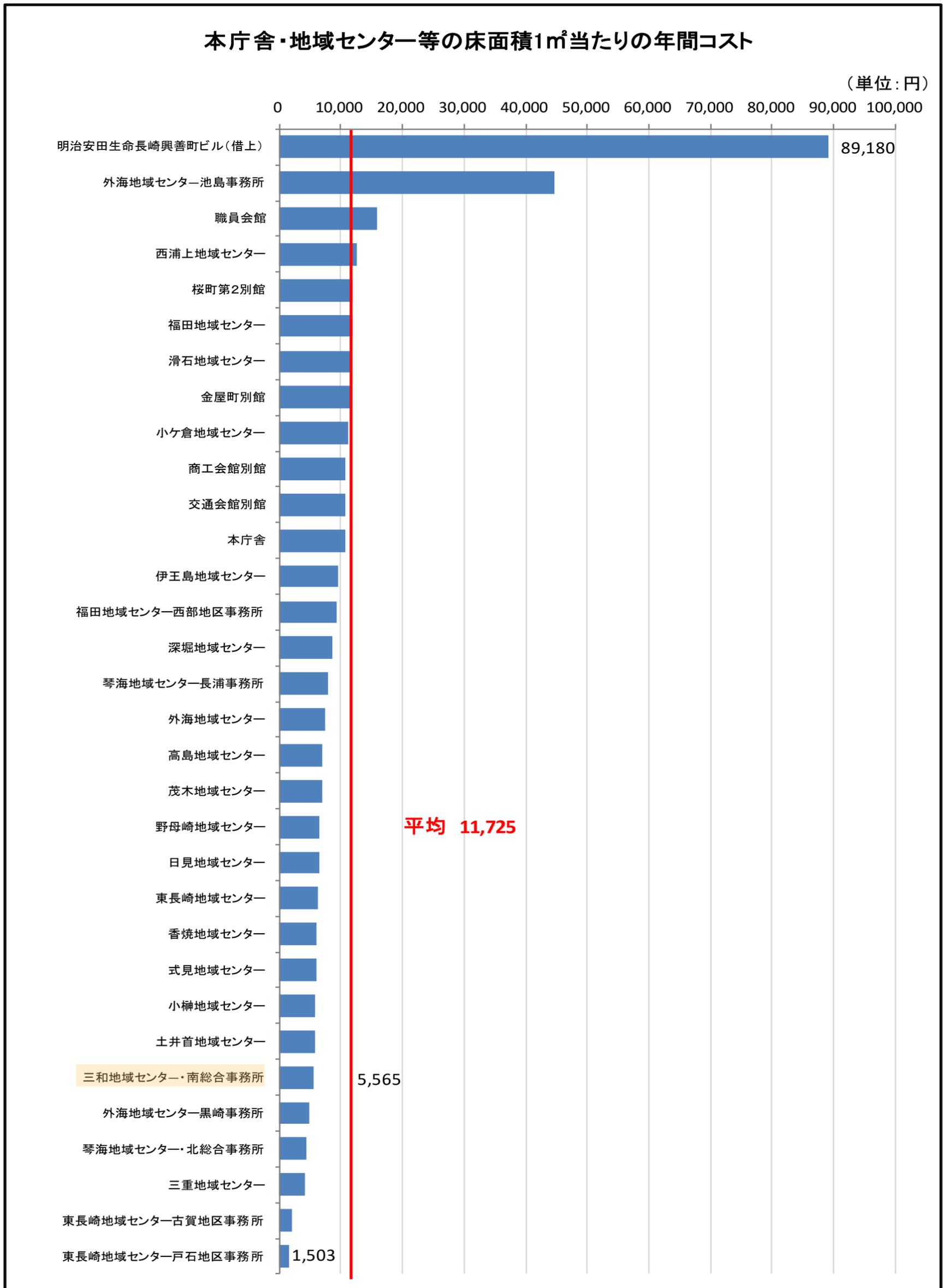
良い点	
気になる点	

(1) コスト状況

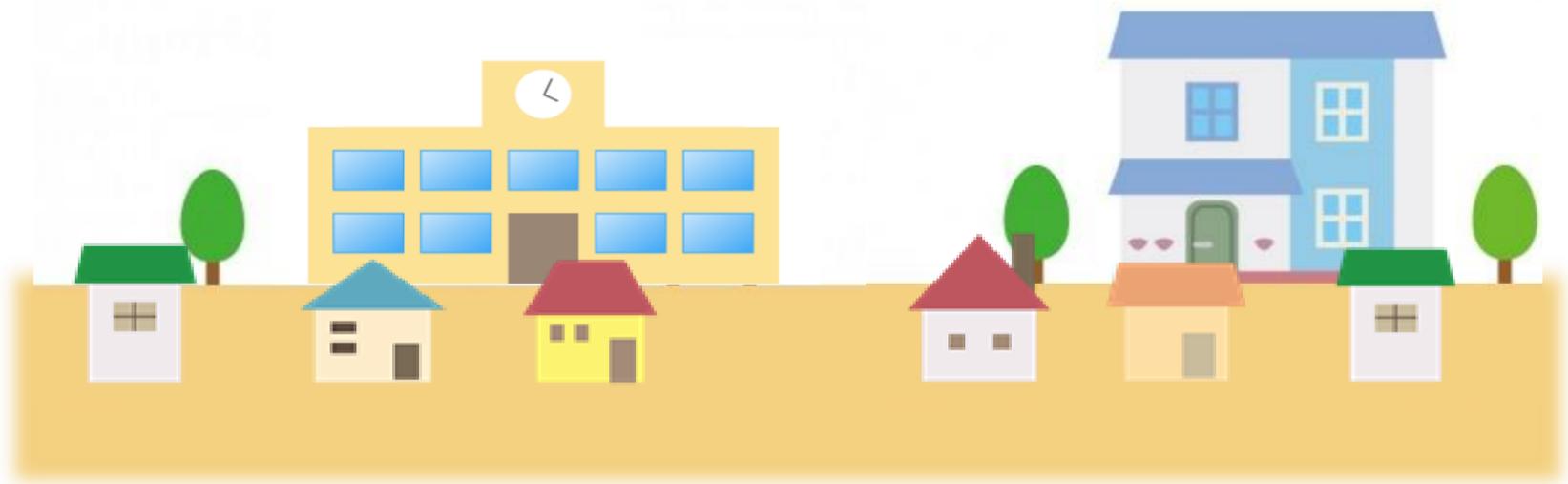
①施設別の年間コスト (H29)



②床面積1㎡当たりの年間コスト（H29）



公園施設



【総合公園・地区公園・近隣公園】

川原大池公園、元宮公園、三和記念公園・・・・・・・・・・P44

川原大池公園（総合公園）

施設について

野母崎半島県立公園の中心に位置し、公園内には長崎県内最大の天然の淡水湖、蛇紋岩海岸に面して川原海水浴場やキャンプ場があります。



敷地面積	196,478㎡
開設年月	1992年(平成4年)3月
経過年数	27年
多目的トイレ	○
駐車場	106台

元宮公園（地区公園）

施設について

野球、サッカーなどに利用できる広々とした多目的広場（衣笠球場）や遊戯広場、また宿泊施設である少年交流センターを備えています。



敷地面積	65,851㎡
開設年月	1986年(昭和61年)3月
経過年数	33年
多目的トイレ	○
駐車場	78台

三和記念公園（近隣公園）

施設について

川原大池公園に隣接しており、園内のプレイゾーンには総合的な児童遊園として大型遊具が設置されています。



敷地面積	13,918㎡
開設年月	2005年(平成17年)3月
経過年数	14年
多目的トイレ	○
駐車場	50台

気になることをメモしましょう

良い点	
気になる点	